

大河原土木事務所

平成30年度 復旧・復興カレンダー

4月27日 蔵王エコライン開通



3月から除雪を始めていた県道白石上山線蔵王エコラインの冬期通行止めが解除され、開通式が行われました。

6月27日 平家川河川改修暫定完成



昭和59年度より進めてきた平家川改修事業について、計画延長1,770mのうち下流工区の1,450mが完成しました。

8月8日 道路クリーンキャンペーン



「道路ふれあい月間」の一環として、宮城県建設業協会仙南支部とともに、管内の道路において清掃活動を行い、約270kgのゴミを回収しました。

11月20日 大鷹沢大町道路改良工事完成



(主)白石丸森線の白石市大鷹沢大町地区で、計画延長1,000mのうち白石市側の260mの工事が完成しました。

12月28日 菅生スマートIC整備工事着手



東北縦貫自動車道の村田ICと仙台南ICの中間に位置する菅生PAに連結する「菅生スマートIC」の整備工事に着手しました。

3月16日, 23日 白石川河川清掃



毎年4月に白石川で開催される「さくらまつり」に向けて、大河原町と柴田町のそれぞれ、町や地域住民の方々と協力して河川清掃活動を行いました。

3月18日 雉尾川樋管工事完成



雉尾川改修事業の築堤に伴う樋管新設(左岸側)と取付護岸(左右岸)の新設工事が完成しました。

5月7~8日, 6月5~15日 土砂災害防止月間パトロール



土砂災害防止月間(6月+5月拡大)に、市町の職員や砂防ボランティアの方々とともに、管内2市7町の土砂災害危険箇所のパトロールを実施しました。

6月29日 北原尾外舗装補修工事完成



蔵王町内の(国)457号北原尾地区(写真)ほか6地区の舗装補修工事が完成しました。

8月2日 夏休み親子現場見学会



小学生を対象に、土木事業への理解と興味を持ってもらえるよう、宮城県建設業協会仙南支部と共催し、蔵王町の松川で親子現場見学会を開催しました。

11月27日 平成29年災大内道路災害復旧工事完成



平成29年10月の台風21号により被災し通行止めとなっていた(一)金山新地停車場線の丸森町大内地区の道路災害復旧工事が完成しました。

1月21日 平成29年災半田川外災害復旧工事完成



平成29年10月の台風21号により被災した半田川(写真)と桜井川の計4工区の河川災害復旧工事が完成しました。

1月31日 大内外舗装補修工事完成



丸森町内の(国)113号大内地区と(一)丸森梁川線峠地区(写真)の舗装補修工事が完成しました。

3月15日 松川流路工事(床固工左岸)完成



蔵王山の噴火対策として整備を進めている松川流路工のうち、18号床固工(左岸側)の工事が完成しました。

1. 事業目標

以下の目標のもとに、仙南地域の暮らしの安全・安心を支え、豊かさを実感できる県土づくりを推進する。

- ◇ 震災復興後を見据えた、新たな施設整備と既存施設の維持管理とのバランスの取れた社会資本整備の推進
- ◇ ゲリラ豪雨や蔵王山噴火等、仙南地域の特有な地勢条件を踏まえた災害に強い社会資本整備の推進

2. 主な施策

- ◆仙南地域の産業振興や広域防災のための道路ネットワーク整備の推進
 - ① 広域幹線道路ネットワークを形成する交通軸の整備
 - ② 地域間の交流連携を支援する幹線道路の整備
- ◆防災・減災体制の強化
 - ① 地震等の災害に強い道路の整備推進
 - ② ゲリラ豪雨による浸水被害や土砂災害を防止する河川・砂防事業の推進
 - ③ 蔵王山噴火に備えた防災体制の強化
- ◆仙南地域の住民の日常生活を支える土木建築行政の推進
 - ① 歩行者の安全・安心で快適な空間確保のための歩道整備の推進
 - ② 県境を結ぶ幹線道路の除雪体制の強化
 - ③ 多様な主体との連携による道路・河川の整備と維持管理体制の強化
 - ④ 住まいに関わる許認可・相談等の円滑な推進

3. 主要な事業

- ◆仙南地域の産業振興や広域防災のための道路ネットワーク整備の推進
 - ① 広域幹線道路ネットワークを形成する交通軸の整備
 - ・ 国道 113 号 福岡蔵本地区(白石市)道路改良工事の推進
 - ・ 国道 286 号 支倉バイパス(川崎町)整備事業の推進
 - ・ 主要地方道 岩沼蔵王線 大師～姥ヶ懐道路改良事業(岩沼市・村田町・柴田町)の推進
 - ・ (都)小池石生線末広町街路事業(村田町)の推進
 - ・ 主要地方道 仙台村田線 菅生スマート IC 整備事業(村田町)
 - ・ 国直轄代行事業を見据えた国道 349 号県境改良区間(丸森町)の地元調整等の実施
 - ② 地域間の交流連携を支援する幹線道路の整備
 - ・ 主要地方道 白石丸森線・大張館矢間地区(丸森町)

- ・ 主要地方道 白石丸森線 大鷹沢大町道路改良事業(白石市)
- ・ 主要地方道 丸森柴田線 坂津田道路改良事業(角田市) など

◆防災・減災体制の強化

- ① 地震等の災害に強い道路の整備推進
 - ・ 国道 113 号 郡山橋橋梁耐震補強事業(白石市)
 - ・ 主要地方道 丸森霊山線 丸森橋橋梁補修事業(丸森町)
 - ・ 国道 349 号 耕野災害防除事業(丸森町) など
- ② ゲリラ豪雨による浸水被害や土砂災害を防止する河川・砂防事業の推進
 - ・ 平家川河川改修事業(白石市・蔵王町)
 - ・ 小田川河川改修事業(角田市)
 - ・ 雉子尾川河川改修事業(丸森町)
 - ・ 南台沢通常砂防事業(白石市)
 - ・ 小屋館沢通常砂防事業(丸森町)
 - ・ 土砂災害警戒区域等指定の推進
- ③ 蔵王山噴火に備えた防災体制の強化
 - ・ 松川火山砂防事業(蔵王町)と火山噴火対策の推進

◆仙南地域の住民の日常生活を支える土木建築行政の推進

- ① 歩行者の安全・安心で快適な空間確保のための歩道整備の推進
 - ・ 国道 349 号 小坂歩道整備事業(角田市)
 - ・ 一般県道 角田柴田線 神次郎歩道整備事業(角田市)
- ② 県境を結ぶ幹線道路の除雪体制の強化
 - ・ 国道 113 号(七ヶ宿町), 国道 349 号(丸森町)などの県際道路の除雪体制の強化
- ③ 多様な主体との連携による道路・河川の整備と維持管理体制の強化
- ④ 住まいに関わる許認可・相談等の円滑な推進

4. 復興事業（主要地方道 岩沼蔵王線 大師～姥ヶ懐道路改良事業の推進）

主要地方道岩沼蔵王線は、岩沼市を起点とし、村田町を経て、蔵王町に至る幹線道路であり、東北縦貫自動車道と仙台東部道路のアクセス道路であるとともに、仙台空港と内陸部を結ぶ東西軸として位置づけられている重要な路線である。

岩沼市大師地区から村田町姥ヶ懐地区までの約 3.7km区間は、屈曲カーブが多く狭隘で線形が悪い峠道となっており、東日本大震災時には、復旧車両等の通行に支障を来たしたことなどから、災害時にも有効に機能する「防災道路ネットワーク」の構築のため、復興予算にて事業を進めているもの。

平成 24 年度より順次事業に着手しており、平成 28 年 6 月 4 日にトンネル本体工事に着手し、1 年 8 ヶ月をかけて掘削を進め、平成 30 年 1 月 24 日に貫通式を行った。

トンネル本体工事は平成 30 年 9 月に完成し、現在は平成 31 年 12 月の供用開始に向けて、トンネル内の非常用設備等工事や村田町側坑口近くの姥ヶ森山橋(上・下部工)工事、全線改良舗装工事等を鋭意進めている。

起点坑口(岩沼側)とトンネル坑内の写真



終点坑口(村田側)と姥ヶ森山橋下部工の写真



新川護岸工(附帯工事)の写真



5. 8年目の課題

【課題】

- 1 震災復旧復興事業完了後の地域建設産業の振興
震災復興後の建設投資額の減少下での担い手確保, 技術力の低下に対する官民連携対応
- 2 設計委託業務の低価格競争激化
- 3 橋梁を主とするインフラ老朽化の進行
- 4 投資額減少下でのインフラ整備要望への対応

【対応】

- 1 新みやぎ建設産業振興プランの推進
道路, 河川等管理委託業務の集約化・複数年化, 週休二日・女性活躍モデル工事拡大, ASP 工事の拡大, 親子現場見学会や出前講座による広報拡大
- 2 建設関連業務における総合評価方式の拡大
- 3 現状の把握, 優先順位の精査, 実施
- 4 きめ細やかな対応と, 地元と供に最適解を見極めるコラボ事業の拡大

道路施設の再生・復興状況の写真



起点側盛土完了



① (主) 岩沼蔵王線 岩沼市志賀地内
道路改良事業

施工中



① 平成31年3月 現在
姥ヶ森山橋(下部工) 施工中

施工中



② (主) 仙台村田線 村田町菅生地内
菅生スマートIC整備事業

施工中



② 平成31年3月 現在
施工中

着工前



③ (一) 金山新地停車場線 丸森町大内地内
道路災害復旧事業

完成



③ 平成30年11月27日
完成

着工前



④ (国) 113号 白石市福岡蔵本地内
道路改良事業

施工中



④ 平成31年3月 現在
施工中

一部完成区間



⑤ (主) 白石丸森線 白石市大鷹沢大町地内
道路改良事業

施工中



⑤ 平成31年3月 現在
施工中

河川・砂防施設の再生・復興状況の写真



着工前



① 雉子尾川 丸森町大内地内
河川改修事業（樋管）

完成



① 平成31年3月18日
完了

着工前



② 松川 蔵王町遠刈田温泉地内
火山砂防事業（流路工）

施工中



② 平成31年3月 現在
施工中

平成30年度 復旧・復興カレンダー

5月3～5日 「広瀬川で遊ぶ」を開催

関係機関との共同開催で、河川行政への理解向上を目的として「広瀬川で遊ぶ」を開催しました。

会場では、パネル展示等を行い、河川行政について理解を深めていただきました。



6月29日 (主)岩沼蔵王線 岩沼市小川地内小川自歩道設置事業の完了



歩道が未整備の岩沼市小川地区～長岡地区において、通学生及び自転車利用者の安全確保のための自転車歩行者道整備(L=2.5km)を進めてきました。この工事の完成により平成15年度より進めてきた事業が完了しました。

7月25日 2018夏休み！ 小学生と保護者の【親子現場見学会】を開催

将来の建設産業を担う人材の確保・育成を目的として、建設業協会と共催で「親子現場見学会」を開催しました。



7月29日 第17回 2018ラブリバー梅田川フェスティバルへの参加



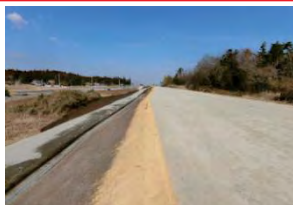
梅田川浄化会が主催する「ラブリバー梅田川フェスティバル」へ参加しました。フェスティバルでは、マーチングバンドや地元小中学生による吹奏楽など、様々な催しが披露されました。

9月4日 二級河川砂押川水系砂押川外2河川 河川災害復旧事業の完了 多賀城市大代地内

砂押川外2河川河川災害復旧工事L=40mが完成しました。この工事の完成により平成23年度から進めてきたL=3,570mの砂押川外2河川河川災害復旧事業が完了しました。



12月10日 (主)相馬互理線 山元町坂元地内坂元道路改良工事の完成



山元町坂元地内の(主)相馬互理線では約1kmの道路盛土が完成しました。また、戸花川へは上部工が架設されました。引き続き、舗装工事及び他区間の工事を進めています。

3月22日 一級河川阿武隈川水系五間堀川 河川災害復旧事業の完了 岩沼市寺島地内

五間堀川河川災害復旧工事が完了しました。この工事の完成により平成23年度から進めてきたL=7.5kmの五間堀川河川災害復旧事業が完了しました。



5月21日 二級河川七北田川水系南貞山運河 河川災害復旧工事の完成 仙台市宮城野区蒲生地内

南貞山運河河川災害復旧事業の一部区間(L=1.8km区間)が完成しました。引き続き、他区間の災害復旧工事を進めています。



6月7日 (国)346号 松島町根廻地内 社会資本整備総合交付金事業(復興枠)の完了



経年劣化したモルタル吹付けを改修する災害防除工事が完了しました。この工事の完成により平成29年度から進めてきた根廻地区の社会資本整備総合交付金事業(復興枠)が完了しました。

7月17日 二級河川七北田川水系七北田川 河川災害復旧工事の完成 仙台市宮城野区蒲生地内

七北田川河川災害復旧事業の一部区間(L=1.6km区間)が完成しました。引き続き、他区間の災害復旧工事を進めています。



9月4日 スマイルサポーター功績者表彰式を開催



スマイルロード・サポーター16団体、ふれあいサポーター1団体に対し、知事感謝状を贈呈しました。

11月28日 二級河川高城川水系高城川 河川災害復旧事業の完了 松島町高城地内

高城川河川災害復旧工事(陸間1基)が完成しました。この工事の完成により平成23年度から進めてきたL=730mの高城川河川災害復旧事業が完了しました。



3月19日 (主)塩釜吉岡線 大和町鶴巣鳥屋地内 車橋の供用開始



平成24年度から工事を進めてきた車橋L=48mの供用を開始しました。引き続き、旧橋撤去工事等を進めています。

3月27日 二級河川七北田川水系仙台川 河川災害復旧事業の完了 仙台市泉区八乙女地内

仙台川河川災害復旧工事L=317mが完成しました。この工事の完成により平成23年度から進めてきたL=371mの仙台川河川災害復旧事業が完了しました。



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

(1)事務所の動き

平成30年度は、宮城県社会資本再生・復興計画の「発展期」の初年度であり、東日本大震災からの復旧・復興の総仕上げとして重要な年となるため、先進的な減災・防災機能を備えた災害に強い安全・安心な地域づくりに向けて、自治法派遣職員19名を含む職員151名(H30.4.1現在)が一丸となり各種事業を推進している。

震災の復旧・復興に加え、平成28年度から行っている東部土木事務所の業務支援や、平成29年の九州北部豪雨災害及び平成30年7月の西日本豪雨災害により、自治法派遣職員が任期途中で打ち切りになるなど、よりマンパワー不足に拍車がかかっているため、事務配分の見直しや発注者支援業務などを活用して職員の負担軽減を図っている。

平成30年度の事業費は、現年予算234億円と繰越予算256億円を合わせて491億円で、このうち東日本大震災の復旧・復興事業が381億円で全体の78%を占めている状況であるが、地域の発展を支える(一)大衡仙台線の整備や、災害に強い川づくりを目指す吉田川床上浸水対策特別緊急事業、橋梁の耐震化及び長寿命化対策事業など各種通常事業も併せて進めている。

当事務所では、元気(G)、明るく(A)、楽しく(T)をモットーに、所内の情報の共有化を図り、風通しの良い職場環境づくりに努めるとともに、地域の思いをしっかりと受け止めながら、市町村や多様な関係団体と連携・協働の強化を図り、円滑かつ着実に事業を推進するよう取り組んでいる。

(2)災害復旧事業

当事務所管内の公共土木施設災害復旧事業は、全470箇所のうち、469箇所に着手しており、今年度は5事業が完了し合計で454箇所(約97%)が完了した。また、金額ベースでは、全体事業費1,458億円に対して、完成が631億円(約43%)となっているが、出来高支払いベースでは1,256億円(約86%)であり、着実に事業が進んだ一年となった。

東日本大震災 災害復旧事業の進捗状況(H31.3月末)

		全体	完成	工事中		未着手	完成率	着手率	支払ベース	
				工事費	支払額				金額	進捗率
道路関係	箇所	361	358	3	—	0	99%	100%		
	金額(億円)	194.6	145.1	49.5	22.7	0.0	75%	100%	167.8	86%
河川関係	箇所	109	96	12	—	1	88%	99%		
	金額(億円)	1263.7	485.7	777.7	602.7	0.3	38%	100%	1088.4	86%
全体	箇所	470	454	15	—	1	97%	99%		
	金額(億円)	1458.3	630.8	827.2	625.4	0.3	43%	100%	1256.2	86%

平成30年度の完成箇所は、下記の5事業である。

河川事業:仙台川(1), 仙台川(2), 高城川, 砂押川外2河川, 五間堀川(1)

五間堀川(1)災害復旧(完成)



高城川災害復旧(完成)



(3)復興事業

①復興交付金事業

被災市街地復興土地区画整理事業や防災集団移転促進事業など、市・町の復興まちづくりを支援する復興道路・公園の整備は、13事業を実施しており、平成29年度までに8事業が完成した。

入札不調続きだった(主)塩釜亘理線閑上工区が平成29年度末に契約でき、復興交付金事業全てが着手済みとなった。また、用地補償が難航している(主)相馬亘理線及び(都)八幡築港線、(都)山下駅前線については、丁寧な説明と粘り強い交渉を行うとともに、事業認定及び収用裁決の手続を進め、用地取得箇所から随時工事を発注し事業を推進している。

復興交付金事業の進捗状況(H31.3月末)

		全体	完成	工事中		未着手	完成率	着手率	支払ベース	
				工事費	支払額				金額	進捗率
道路事業	箇所	9	6	3	—	0	67%	100%		
	金額(億円)	186.1	58.2	127.9	60.4	0	31%	100%	118.6	64%
街路事業	箇所	3	1	2	—	0	33%	100%		
	金額(億円)	94.3	6.5	87.8	66.7	0	7%	100%	73.2	78%
公園事業	箇所	1	1	0	—	0	100%	100%		
	金額(億円)	13.9	13.9	0	0	0	100%	100%	13.9	100%
全体	箇所	13	8	5	—	0	62%	100%		
	金額(億円)	294.3	78.6	215.7	127.1	0	27%	100%	205.7	70%

(主)相馬亘理線坂元工区(施工中)



(都)山下駅前線山寺工区(施工中)



②社会資本整備総合交付金(復興枠)事業

平成30年度は、道路事業で7箇所、河川海岸事業で6箇所を実施しており、(主)岩沼蔵王線の大師災害防除事業が完成した。

(主)岩沼蔵王線大師災害防除(完成)



五間堀川河川改修(施工中)



(4)東部土木事務所の業務支援

平成28年9月から、東部土木事務所における復旧・復興事業の推進を図るため、当事務所において、東松島市(旧鳴瀬町)分の災害復旧9事業(道路1, 河川1, 海岸7), 復興道路事業2事業の計11箇所について業務支援を行っている。平成30年度の支援体制は、25名(プロパー職員23名, 自治法派遣職員1名, 任期付職員1名)が東部土木事務所との兼務発令により対応しており、3事業が完成した。

東部土木事務所の業務支援事業一覧表：11事業

工種	事業名	事業区分	事業期間
道路	野蒜道路災害復旧事業	災害復旧	H30完
	州崎道路改良事業	復興交付金	事業中
	宮戸道路改良事業	復興交付金	事業中
河川	東名運河	災害復旧	H30完
海岸	州崎地先海岸	災害復旧	事業中
	大曲地先海岸	災害復旧	H29完
	浜市地先海岸	災害復旧	H29完
	鱒ヶ淵地先海岸	災害復旧	H28完
	長石地先海岸	災害復旧	事業中
	長浜地先海岸	災害復旧	H30完
	東名地先海岸	災害復旧	H29完

(主)奥松島松島公園線・東名運河災害復旧(完成)



長浜地先海岸災害復旧(完成)



(5) 通常事業

- ①(一)大衡仙台線宮床工区において、全ての用地買収が完了するとともに、8月には本格的な土工工事を発注し、事業全体の進捗率が63%となった。
- ②吉田川床上浸水対策特別緊急事業では、一部区間の用地を取得し年度内に工事を発注することができた。
- ③地域維持型契約方式の取り組みとして、広瀬川外河川管理業務委託を単独及び地域維持型JV、事業協同組合等を対象に公募型プロポーザル方式により発注した。

(一)大衡仙台線宮床工区(施工中)



(主)岩沼蔵王線小山自歩道整備(完成)



(6) 8年目の課題

①事業進行管理について

復旧・復興事業を平成32年度まで完了させるため、各事業における進行管理打合せを定期的に各部内で行うとともに、所内での進行管理会議には主務課も参加し、問題や懸案事項の解決に向けた検討を行うなど、情報共有を図りながらきめ細やかな進行管理を行った。

②用地隘路箇所について

用地取得については、特に自治法派遣職員の懸命な努力もあり、今年度末で要取得筆数の98.3%まで取得することができた。

土地収用法による収用裁決申請については、今年度は申請実績はなかったが、復興交付金事業の(主)相馬亘理線などで、事業反対などの難航案件があり、今後も任意交渉と並行して土地収用による取得を進める必要がある。

復旧・復興事業における用地取得状況(H31.3月末)

区分	要取得筆数	H28		H29		H30		H31以降 残数
		取得累計	取得率	取得累計	取得率	取得累計	取得率	
復旧事業	1,320筆	1,307筆	99.0%	1,318筆	99.8%	1,318筆	99.8%	2筆
復興事業	1,692筆	1499筆	88.6%	1,571筆	92.8%	1,643筆	97.1%	49筆
合計	3,012筆	2,806筆	93.2%	2,889筆	95.9%	2,961筆	98.3%	51筆

③マンパワー不足について

平成29年の九州北部豪雨及び平成30年7月の西日本豪雨による自治法派遣職員の打ち切りや、病気休暇取得職員の増加によるマンパワー不足がより顕著となった。一方で、用地業務では災害復旧事業の買収がほぼ完了するなど、今後、事業の進捗に伴い各班の業務量に差が生じることが考えられる。

対応としては、平成31年度からCM業務を2業務実施するとともに、引き続き監督支援業務や積算業務を活用し、職員の負担軽減を図ることとする。また、班毎の担当地区にかかわらず、部内全体で業務シェアを実施する。年度途中であっても繁忙となっている班の業務を比較的余裕ができた班にフレキシブルに業務替えすることで、班間の業務量の均等化を図り、円滑な事業推進を可能にする。

事業の円滑化及び職員育成を図るため、若手職員と現場経験豊富な任期付き職員などの監督員二人制を試験的に実施したが、双方協力して円滑に監督業務を進めることができたことから、今後運用の拡大を考える。

道路施設の再生・復興状況の写真



着工前



① (主) 塩釜七ヶ浜多賀城線 多賀城市笠神地内
社会資本整備総合交付金 (復興枠) 法面補修

完成



① 平成30年6月
完成

着工前



② (都) 八幡築港線 塩竈市中の島地内
復興交付金 避難道路整備

施工中



② 平成31年3月
施工中

着工前



③ (一)利府中インター線 塩竈市庚塚地内
社会資本整備総合交付金(復興枠)避難路整備

施工中



③ 平成31年3月
施工中

着工前



④ (一)山下停車場線 山元町山寺地内
社会資本整備総合交付金(復興枠)避難道路整備

施工中



④ 平成31年3月
施工中

着工前



⑤ (主)相馬互理線 山元町坂元地内
復興交付金事業

施工中



⑤ 平成30年12月
施工中

着工前



⑥ (主) 塩釜亙理線 岩沼市寺島地内外
社会資本整備総合交付金 (復興枠) 耐震補強

施工中



⑥ 平成31年3月
施工中

着工前



⑦ (国) 346号 松島町根廻地内
社会資本整備総合交付金 (復興枠) 法面補修

完成



⑦ 平成30年6月
完成

着工前



⑧ (主) 奥松島松島公園線 松島町手樽地内
社会資本整備総合交付金 (復興枠) 法面補修

完成



⑧ 平成30年9月
完成

着工前



⑨ (一) 高城停車場線外 松島町高城地内外
松島橋橋梁災害復旧事業

施工中



⑨ 平成31年2月
施工中

着工前



⑩ (主) 塩釜亙理線 名取市閑上地内
社会資本整備総合交付金(復興枠) 閑上大橋耐震補強

一部完成



⑩ 平成30年7月
一部完成

着工前



⑪ (主) 塩釜亙理線 名取市閑上地内
社会資本整備総合交付金(復興枠) 閑上大橋耐震補強

施工中



⑪ 平成30年3月
施工中

着工前



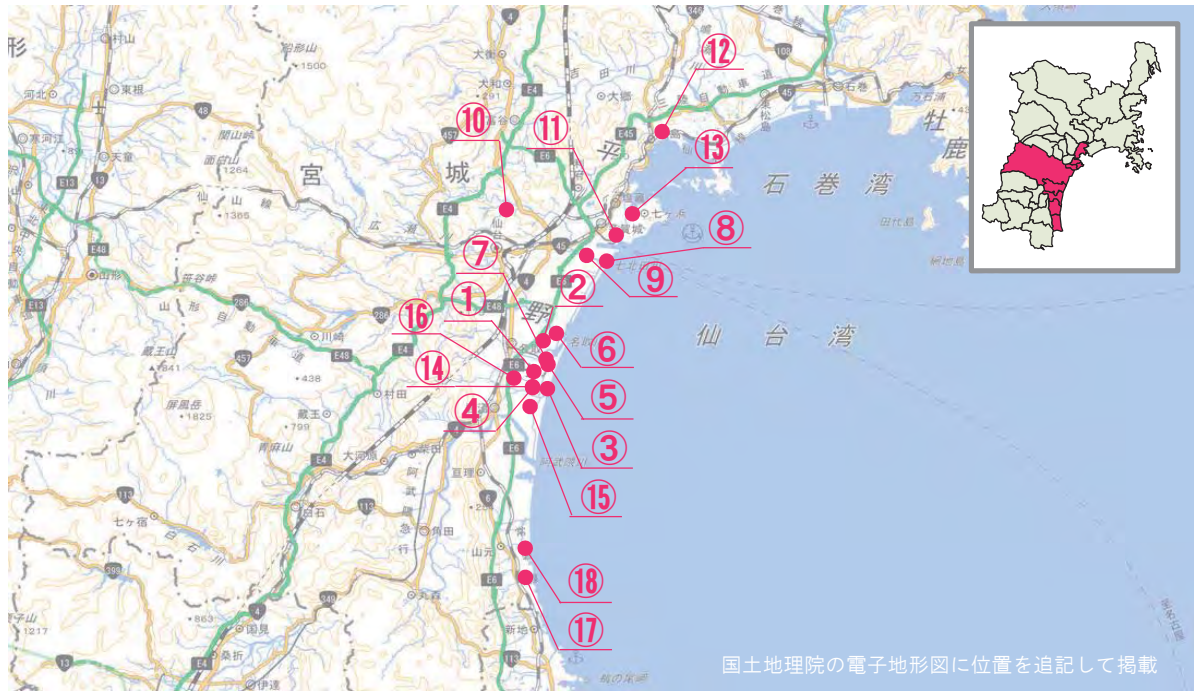
⑫ (主) 塩釜亙理線 名取市閑上地内
復興交付金事業 避難路整備

一部完成



⑫ 平成31年3月
一部完成

河川・海岸保全施設の再生・復興状況の写真



着工前



①一級河川名取川水系南貞山運河 名取市下増田地内
河川災害復旧事業

一部完成



① 平成30年9月
一部完成

着工前



②一級河川名取川水系増田川 名取市杉ヶ袋地内
河川災害復旧事業

一部完成



② 平成30年11月
一部完成

着工前



③一級河川名取川水系南貞山運河 岩沼市下野郷地内
河川災害復旧事業

一部完成



③ 平成30年10月
一部完成

着工前



④一級河川名取川水系南貞山運河 岩沼市下野郷地内
河川災害復旧事業

一部完成



④ 平成30年10月
一部完成

着工前



⑤一級河川名取川水系南貞山運河 岩沼市下増田地内
河川災害復旧事業

施工中



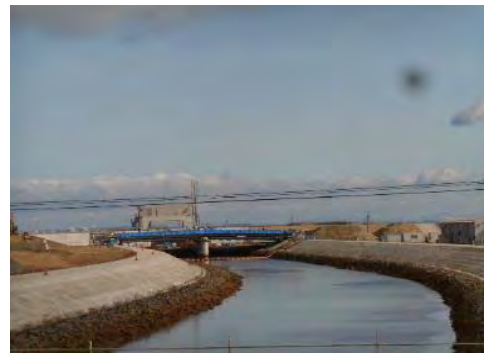
⑤ 平成31年3月
施工中

着工前



⑥一級河川名取川水系中貞山運河 名取市閑上地内
河川災害復旧事業

施工中



⑥ 平成31年3月
施工中

着工前



⑦一級河川名取川水系川内沢川 名取市下増田地内
社会資本整備総合交付金事業（復興枠）

施工中



⑦ 平成31年3月
施工中

着工前



⑧二級河川七北田川水系七北田川 仙台市宮城野区蒲生地内
河川災害復旧事業

施工中



⑧ 平成31年2月
施工中

着工前



⑨二級河川七北田川水系七北田川 仙台市宮城野区蒲生地内
河川災害復旧事業

完成



⑨ 平成30年7月
完成

着工前



⑩二級河川七北田川水系仙台川 仙台市泉区 八乙女地内
河川災害復旧事業

完成



⑩ 平成31年3月
完成

着工前



⑪二級河川砂押川水系砂押川 多賀城市大代地内
河川災害復旧事業

完成



⑪ 平成30年8月
完成

着工前



⑫ 二級河川高城川水系高城川 松島町高城地内
河川災害復旧事業

完成



⑫ 平成30年11月
完成

着工前



⑬ 二級河川砂押川水系旧砂押川 塩竈市芦畔地内
社会資本整備総合交付金事業（復興枠）

一部完成



⑬ 平成30年12月
一部完成

着工前



⑭ 一級河川阿武隈川水系五間堀川 岩沼市下野郷地内
河川災害復旧事業

完成



⑭ 平成31年3月
完成

着工前



⑮一級河川阿武隈川水系五間堀川 岩沼市早股地内
河川災害復旧事業

完成



⑮ 平成31年3月
完成

着工前



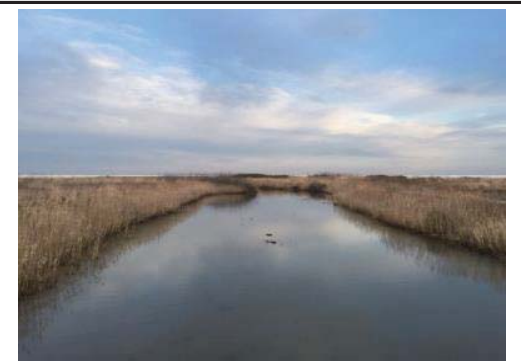
⑯一級河川阿武隈川水系五間堀川 岩沼市下野郷地内
社会資本整備総合交付金（復興枠）

施工中



⑯ 平成31年2月
施工中

着工前



⑰二級河川坂元川水系坂元川 亶理郡山元町坂元地内
河川災害復旧事業

完成



⑰ 平成31年2月
完成

着工前



⑱坂元川水系戸花川 亙理郡山元町坂元地内
河川災害復旧事業

完成



⑱ 平成31年2月
完 成

平成30年度 復旧・復興カレンダー

6月12日 6.12土木部防災訓練



土木部BCPに基づき、宮城県沖地震(連動型)が発生した場合の初動対応を確認するとともに、今後の危機管理体制の参考となりました。

8月23日 道路クリーンキャンペーン実施



宮城県建設業協会大崎支部と協働で『道路クリーンキャンペーン』を実施しました。一部の区間では、スマイルサポーターの皆さんと協働で作業を行いました。総勢100名の皆さんが参加されました。

9月14日 国道347号鍋越峠道路管理検討会議を実施



国道347号の通年通行化における安全性を確保するために、学識経験者や道路管理者等関係機関で構成する「鍋越峠道路管理検討会」を設置し、昨年度の降雪状況等を踏まえた道路管理について、意見交換を行いました。

9月27日から28日 災害査定



平成30年8月14日から18日にかけての豪雨により、管内では1箇所(道路1)で被災があり、9月27日から28日にかけて災害査定がありました。

9月、1月～2月 土砂災害警戒区域の指定にかかわる住民説明会を開催



土砂災害警戒区域等指定の手続きに先立ち、基礎調査が終了した地域において、説明会を開催しました。
9月19日 大崎市鳴子温泉
1月22日 加美町
1月29日 大崎市岩出山
2月1日 大崎市鹿島台

8月～2月 通学路に係るブロック塀点検を実施



平成28年熊本地震や平成30年大阪府北部地震等、近年の地震災害を踏まえ、通学中の児童等の人身事故を防ぐために、管内の通学路におけるブロック塀の点検を行いました。

5月から6月 土砂災害危険箇所パトロール



土砂災害防止月間に合わせて、管内の土砂災害危険箇所指定されている箇所を、県や市町の担当者と砂防ボランティア協会の協力によりパトロールを実施しました。

8月1日 夏休み親子現場見学会



小学生とその保護者を対象に、建設業に関心を持っていただくとともに、「ものづくり」の大切さを実感いただき、夏休みの楽しい思い出になるよう、「大江川河川改修事業」の工事現場を会場に現場見学会を開催しました。参加者からは、「楽しかった」「また参加したい」との感想が寄せられました。



10月16日 管内市町合同現場研修会を実施



管内の県関係機関と市町職員と合同で、福島県内で行われている、東京電力福島第一原子力発電所の事故による除染土壌や廃棄物を最終処分するまでの間、安全に集中的に貯蔵する「中間貯蔵施設」の整備や「特定廃棄物埋立処分施設(管理型処分場)」、除去土壌の「再生利用実証事業」等の進捗状況を見学し、東日本大震災の復旧・復興に関するスキルアップを図りました。



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

2月14日 スマイルサポーターとの意見交換会を開催



スマイルサポーターとの意見交換会を実施。今後の活動の参考となるよう活発な意見交換が行われました。

(1) 事務所の動き

① 平成 30 年度北部土木事務所の目標・運営方針

「大崎市域の安全安心を支え、地域のさらなる発展に繋げる生活・産業基盤の整備促進」

② 取組姿勢

○地域の課題やニーズの把握に努め、住民視点に立った施策の実現に向け、前向きな行動力で仕事に取り組む

○組織内の風通しを良くし、健康管理に努め、職員が互いに助け合い・支え合いながら、事務所一丸となって仕事に取り組む

③ 重点事項

○大江川床上浸水対策特別緊急事業における捷水路の整備

○(都)並柳福浦線や(都)稲葉小泉線の着実な事業推進

○(主)古川登米線 大貫工区の整備推進

○(国)108号 岡台工区の整備促進

④ 懸案事項

○(国)347号鍋越峠 冬期通行における安全性の確保

○若手職員の育成

(2) 通常事業

① 災害に強い川づくり緊急対策事業

大江川床上浸水対策特別緊急事業においては、護岸工事、橋梁工事(3橋)、および JR 陸羽東線交差部函渠工事(JR 東日本に工事委託)を推進し、また、(都)稲葉小泉線と平行する人家連担部の用地買収を都計予算と合わせて執行するなど、効率的な用地取得を進め、さらには、多数の関連工事や複数の支障物件移設等が必要なことから、連絡協議会等により綿密な事業調整を行い、事業の進捗を図った。

渋井川では、平成 27 年関東・東北豪雨災害復旧事業箇所以外の箇所で、堤防天端拡幅等を行い、堤防強化等を実施した。

多田川合流部に計画している渋井川水門においては、整備に向けて概略設計を行い、水門位置や構造などの基本条件の整理を行った。



現在施工中の JR 陸羽東線上流部



完成区間

② 大崎市のまちづくりと一体となった街路事業

(都)並柳福浦線においては、大崎市役所周辺区画整理事業(H30.10.18 事業認可)や古川七日町西地区再開発事業(H30.12.10 事業認可)などの関連事業との調整を行いながら用地取得の推進を図った。その結果、公管金対応分を除く用地取得が完了する見込みである。

(都)稲葉小泉線においては、平成30年2月8日に事業認可を取得し、事業実施に向けた路線測量・詳細設計・用地測量を発注し、大江川の河川改修事業と並行する区間の用地取得を進め、事業の進捗を図った。

③ (国)347号鍋越峠 冬期通行における安全性の確保

冬期間は通行時の安全性を確保するため、12月1日から翌年3月31日までの期間は夜間通行止め(午後7時から翌朝7時)を行っているが、今年度は昨年と比較し積雪量が少なく、大雪や視界不良等による通行規制はなかった。昨年度実施した直営パトロール等による斜面点検結果を踏まえ、不足している雪崩対策施設の工事を発注し、冬期通行における安全性の確保に努めた。



降雪状況



職員による斜面点検状況

④ 災害復旧事業

平成27年9月の関東・東北豪雨による公共土木施設の災害復旧箇所は、166箇所へのぼり、平成29年度末までに153箇所が完了した。入札の不調等により工事契約が遅れた13箇所においても、平成30年度末までに完了した。

平成29年10月の台風21号の豪雨による公共土木施設の災害復旧箇所、全13箇所においては、平成30年度末までに工事が完了した。



平成 27 年災 田川河川災害復旧事業



平成 27 年災 烏川河川災害復旧事業



平成 29 年災 松崎道路災害復旧事業



平成 29 年災 新堀川河川災害復旧事業

(3) 復興事業

○「宮城県新橋梁耐震化計画(H27年度からH36年度)」に基づく橋梁耐震化事業では、三本木橋ほか1橋の耐震補強工事を実施した。全体計画19橋のうち、平成30年度末までに13橋が完了した。

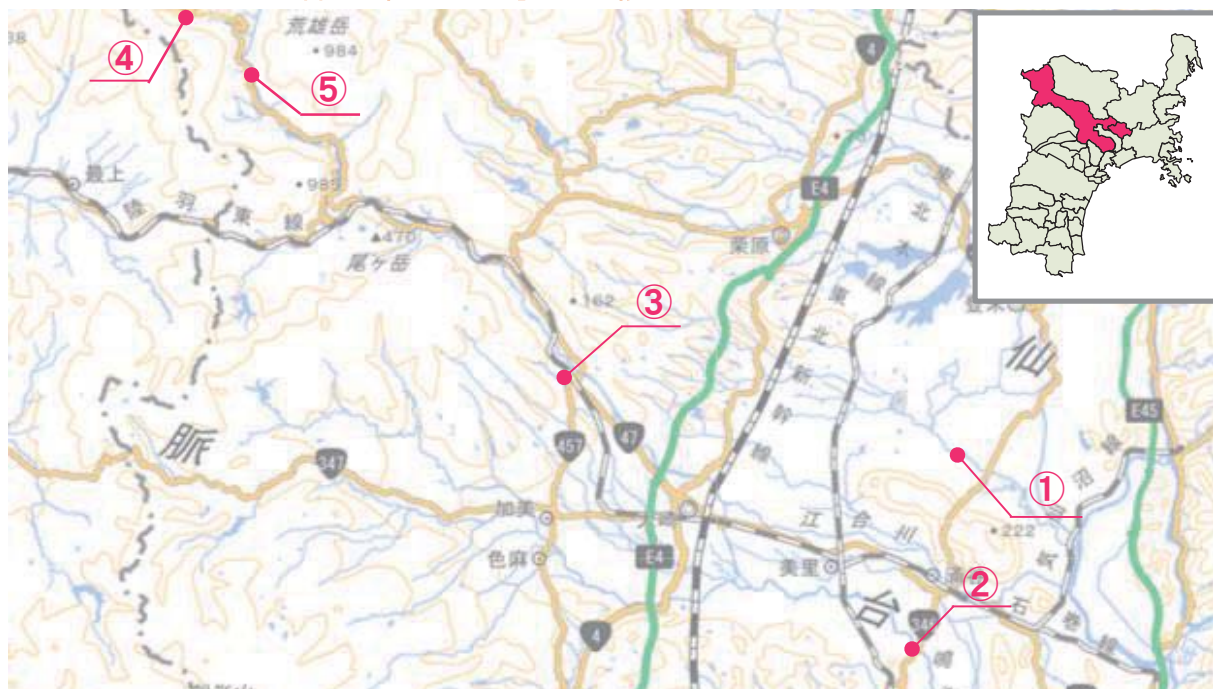


国道 346 号 感恩橋橋梁耐震補強工事

(4) 8年目の課題

- ① 大江川床上浸水対策特別緊急事業の推進
平成 32 年度の事業完了に向けて、難航している用地取得を推進し、関連事業も含めた進行管理が必要。
- ② 大崎市のまちづくりと一体となった街路事業の整備推進
(都)並柳福浦線や(都)稲葉小泉線の早期工事着手に向け、用地取得を推進する。
- ③ 事業(新規及び災害復旧事業を含む)の進行管理
計画期間内の事業完了⇒事務・事業マネジメントの構築・運用(改善)
限られたリソースの有効活用⇒職員のリスク管理(育成支援、健康管理)の徹底
- ④ 各地域が抱えているリスクや課題・ニーズへの対応
多様化するニーズへの対応⇒持続可能な維持管理体制の構築
顕在化したリスクへの対応⇒関係機関との連携強化

道路施設の再生・復興状況の写真



国土地理院の電子地形図に位置を追記して掲載

着工前



① (主) 河南築館線 遠田郡涌谷町小里字柳沢地内
松崎道路災害復旧工事

完成



① 平成30年11月21日
完成

着工前



② 国道346号 大崎市鹿島台木間塚柿ノ木平地内
感恩橋橋梁耐震補強工事

完成



② 平成31年2月20日
完成

着工前



③ (一) 岩出山宮崎線 大崎市岩出山字二ノ構地内外
内川橋外橋梁補修工事

完成



③ 平成30年5月21日
完成

着工前



④ (国) 108号 大崎市鳴子温泉鬼首字軍沢地内
軍沢災害防除工事

完成



④ 平成30年12月7日
完成

着工前



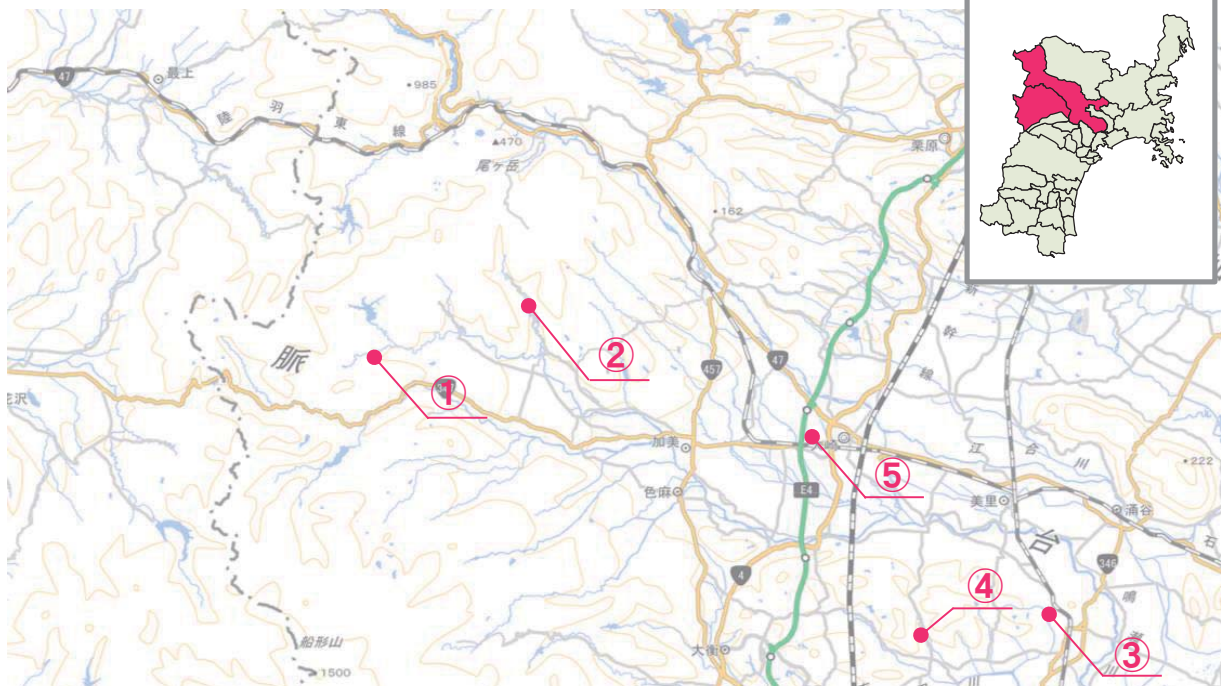
⑤ (国) 108号 大崎市鳴子温泉鬼首地内
岡台道路改良工事

完成

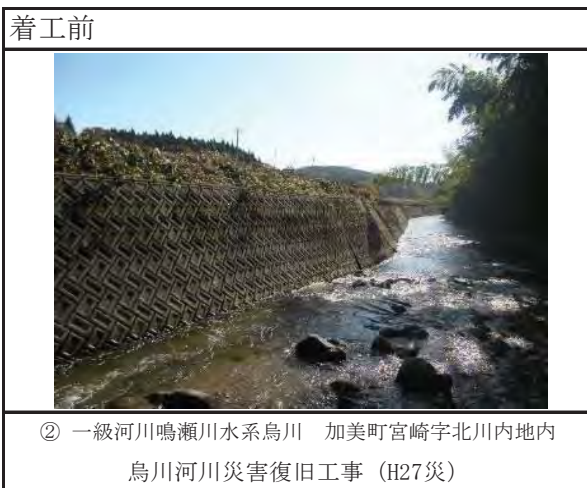


⑤ 平成31年1月28日
完成

河川施設の再生・復興状況の写真



国土地理院の電子地形図に位置を追記して掲載



着工前



③ 二級河川高城川水系広長川 大崎市鹿島台広長地内
広長川河川災害復旧工事 (H29災)

完成



③ 平成30年11月27日
完成

着工前



④ 二級河川高城川水系新堀川 大崎市鹿島台 地内
新堀川河川災害復旧工事 (H29災)

完成



④ 平成30年11月27日
完成

着工前



⑤ 一級河川鳴瀬川水系大江川 大崎市 地内
大江川床上浸水対策特別緊急事業

一部完成/施工中



⑤ 平成31年3月
捷水路施工中

砂防・急傾斜地施設の再生・復興状況の写真



国土地理院の電子地形図に位置を追記して掲載

着工前



① 素山 遠田郡美里町桜木町地内
素山急傾斜崩壊対策

完成



① 平成30年10月31日
完成

北部土木事務所栗原地域事務所

平成30年度 復旧・復興カレンダー

4月27日 冬期通行規制解除 国道398号開通式



国道398号と(主)築館栗駒公園線、及び(一)岩入一迫線の冬期通行規制区間が開通し、国道398号では、栗原市と秋田県湯沢市の共催により、花山温湯ゲート前で開通式が開催されました。

5月28日～6月26日 平成20年6月「岩手・宮城内陸地震」から10年の歩みをパネル展示

平成20年6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震から10年を迎え、被災からの復旧・復興経過や、地震の経験や教訓を後世へ伝承し、防災意識の醸成を図るため、国土交通省北上川下流河川事務所及び栗原地方ダム総合事務所より資料の協力をいただき、県庁や栗原市役所のロビー、栗原市主催の追悼式典及び栗原市総合防災訓練会場において、パネル展示を行いました。



7月10日 「みやぎ県北高速幹線道路(Ⅳ期区間) (築館工区) 萩沢忽滑沢本線橋の上部桁架設完了

平成28年度より整備を進めてきた萩沢忽滑沢本線橋の上部桁架設が完了しました。今回の桁架設で、当区間の橋梁4基全ての桁架設が完了し、早期供用開始に向け、整備を推進して参ります。



9月7日 「(仮称)栗原IC」整備に関する事業説明会の開催



「みやぎ県北高速幹線道路」と東北縦貫自動車道との相互乗り入れを可能にする新たなインターチェンジの整備について、8月10日に国土交通省より許可されたことから、地元住民に対し事業説明会を開催し、事業概要等について説明しました。

11月21日～12月13日 土砂災害防止法に基づく基礎調査結果説明会の開催

土砂災害警戒区域等の早期指定に向け、基礎調査結果に基づく住民説明会を開催しました。今年度は137箇所が土砂災害警戒区域等に指定されるとともに、基礎調査を全て完了させ、次年度に警戒区域等の指定が完了する見込みとなりました。



1月30日 平成27年9月関東・東北豪雨及び平成29年10月台風21号による被災箇所への復旧完了

平成27年9月の関東・東北豪雨により被災した196箇所のうち、関係機関との調整で遅れていた5箇所の復旧工事について、熊川橋が6月に完了したのに加え、河川災害の4箇所が1月に完了しました。また、平成29年10月の台風21号により被災した8箇所についても1月に復旧が完了し、当所の災害復旧工事全てが完了しました。



5月30日 平成29年5月に発生した林野火災で焼失した本木地すべり区域の斜面対策工事の完了



平成29年5月8日に築館上宮野地区で発生した林野火災では、本木地すべり防止区域の斜面約1.2haが焼失しました。焼失した斜面では、掘削や法覆工等、土砂災害防止を図るための斜面安定化工事を行い、平成30年5月に完了しました。

6月28日 (主)栗駒岩出山線熊川橋の災害復旧工事完了

平成27年9月の関東・東北豪雨で落橋する甚大な被害を受けた熊川橋では、被災後仮橋及び仮設道路により通行を確保しながら、災害復旧工事を進めてきましたが、平成30年6月に完了しました。



7月31日 (主)築館栗駒公園線柳沢橋の拡幅工事完了



平成30年7月に栗駒国立公園は指定50年を迎え、今後一層の観光振興が期待されています。栗駒沼倉地内における柳沢橋の拡幅工事が完了し、大型車が円滑にすれ違えるようになり、安全な通行が確保されました。

8月24日 「道路ふれあいキャンペーン」の実施

当所と宮城県建設業協会栗原支部では、昭和63年より県管理道路の清掃作業や街頭活動としてドライバーへのチラシ配布等を行っており、今年で30回目になります。今年は事務所職員及び栗原支部より約100名が参加し、清掃や街頭活動を行いました。

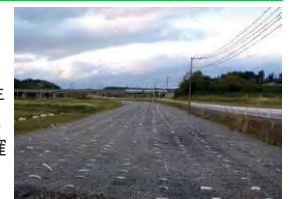


10月17日 「くりこま絆の森植樹プロジェクト」の実施

平成20年6月14日の「岩手・宮城内陸地震」により、大規模な土砂災害に遭った耕英東地区では、平成25年より堆積土砂の流出防止と緑地の再生に向け、地域住民や関係団体等による植樹活動を実施しており、今年で6回目になります。今年は約100名が参加し、カツラやハンノキ等の苗木約1,000本を植樹しました。

11月30日 一級河川荒川河川改修事業と(主)築館登米線萩沢道路改良事業の工事着手

築館萩沢地区の荒川河川改修事業と(主)築館登米線道路改良事業において、用地取得が完了した右岸側の地盤改良等に着手し、平成30年11月に完了しました。引き続き、洪水時の氾濫防止と安全で快適な通行確保の早期実現に向け、工事を推進して参ります。



3月29日 河川内支障木伐採で発生した伐木の一般提供



河川の流水を阻害する支障木の伐採促進と、伐木の有効活用を図るため、放射能調査結果が基準値を下回る伐木を対象に、今年度も一般提供を実施しました。1月にホームページ等で広報したところ、50件を超える申込みがあり、引き渡されました。

(1) 事務所の動き

平成 30 年度は、「宮城県社会資本再生・復興計画」の発展期の初年度として、栗原地域の発展を支援する社会資本整備を着実に推進するため、「広域ネットワークの形成及び観光振興・交流促進を支援する道路整備」、さらに「治水対策等を含めた総合防災力の推進・強化」の方針のもと、事務所一丸となり業務に取り組んだ。

平成 30 年度事業費は、現年 49 億円と繰越 20 億円の合計 69 億円であり、主要事業について、道路では、「みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期(築館工区)」の早期供用を目指すとともに、平成 30 年 8 月 10 日に国土交通省より許可を受けた東北縦貫自動車道への接続に向け、「(仮称)栗原IC」の調査設計を推進している。また、国道 398 号の冬期通行規制区間における雪崩対策、緊急輸送路等における橋梁耐震化や橋梁補修、法面对策等の取り組みを推進した。

河川では、「災害に強い川づくり緊急対策事業アクションプラン」による迫川等の治水対策の推進、支障木伐採や堆積土砂除去による流水阻害の改善、砂防では、急傾斜地崩壊対策事業や土砂災害警戒区域等の早期指定に向けた基礎調査等、地域の安全・安心の確保に向けた取り組みを推進した。

さらに、平成 27 年 9 月の関東・東北豪雨や、平成 29 年 10 月の台風 21 号による被災箇所の早期復旧を目指し、復旧工事を推進した。

(2) 復興事業

東北縦貫自動車道と三陸縦貫自動車道を結ぶ東西軸として、東日本大震災で甚大な被害を受けた沿岸部の復興支援や観光振興、交流促進、さらに災害時の救援や物資輸送等の役割を担う、「みやぎ県北高速幹線道路」の整備を推進している。

当管内の「Ⅳ期(築館工区)」約 1.7km では、国道 4 号築館バイパスへの接続や橋梁 4 基の整備が完了し、舗装工事や道路情報表示板設置工事等の進捗を図るなど、早期供用に向けた取り組みを推進している。

「みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期(築館工区)」の整備状況について



国道 4 号築館バイパスへの接続工事状況



菟沢忽滑沢(ぬかりさわ)本線橋の桁架設完了状況

(3) 通常事業

① 「(仮称)栗原IC」の整備について

「みやぎ県北高速幹線道路」と東北縦貫自動車道との連結許可を受け、「(仮称)栗原IC」整備に向けた調査設計等を推進している。

「(仮称)栗原IC」整備予定箇所について



② 治水対策等を含めた総合防災力の推進・強化

○ 河川事業

平成 27 年 9 月の「関東・東北豪雨」をはじめ、管内は幾度も洪水被害に遭ってきており、平成 27 年度に策定された「災害に強い川づくり緊急対策事業アクションプラン」により、河道掘削や築堤等の整備を推進し、治水安全度の向上を図っている。

県内屈指の流域規模を誇る迫川では、洪水被害が発生した場合、築館や若柳地区等の市街地を含めた広範囲に被害が及ぶため、若柳狭窄部を含む一連区間の河道掘削及び掘削土を活用した二迫川の築堤等、上下流一体となった治水対策を推進した。



迫川(若柳大林地区)河道掘削状況



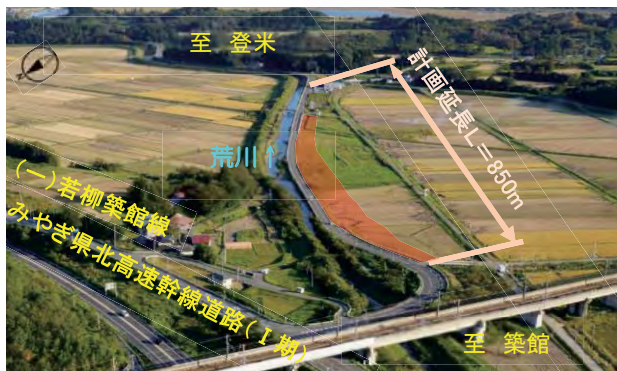
二迫川(築館沖富地区)築堤状況



迫川(若柳工区)河川改修事業について

荒川では、越水による冠水被害が頻発する(主)築館登米線との兼用堤区間850mにおいて、道路改良と併せ築堤工事に着手した。照越川では、流下能力確保に向けた河道拡幅及び護岸工を、小山田川では堤防強化を推進した。

荒川河川改修・(主)築館登米線菰沢道路改良事業について



河川改修・道路改良事業の計画区間



築堤工(地盤改良)の施工状況

維持管理では、迫川や長崎川等4河川において、堆積土砂撤去や支障木伐採を実施し、流水阻害の改善を図った。伐木については、昨年度に引き続き、放射能試験を行い、試験結果が基準値を下回っていることを確認し、一般提供を行った。

災害時の円滑かつ迅速な情報伝達に向け、5月の洪水対応演習、9月には栗原市と連携し、市長に参加いただきホットライン訓練を実施した。

○砂防事業

平成29年5月の林野火災で焼失した築館宮野地区の本木地すべり防止区域の斜面において、土砂災害防止対策を完了させるとともに、鶯沢北沢向地区における急傾斜地崩壊対策工事を推進した。

林野火災で焼失した本木地すべり防止区域における斜面对策



林野火災直後の状況



斜面对策完了後

また、一迫川口地区において、急傾斜地崩壊防止対策に向け、調査設計に着手した。

土砂災害警戒区域等の早期指定に向け、管内の土砂災害危険箇所518箇所の基礎調査を全て完了させ、次年度に区域等指定が完了する見込みとなった。土砂災害防止に向けた関係機関等とのパトロールは、4月に大分県で発生した大規模土砂災害を踏ま

平成30年度土砂災害警戒区域等指定状況

(平成31年3月31日現在)

地区名 (旧町村名)	土砂災害警戒区域等指定済箇所数			合計
	土石流 危険渓流	急傾斜地崩 壊危険箇所	地すべり 危険箇所	
築館	0	5	0	5
栗駒	5	1	0	6
一迫	25	10	0	35
瀬峰	3	4	0	7
金成	18	47	0	65
志波姫	0	1	0	1
花山	13	5	0	18
合計	64	73	0	137

え、5月に実施するとともに、土砂災害防止月間の6月にも実施し、斜面状況の把握とともに緊急時の避難等、住民へ防災意識の醸成を図った。

土砂災害危険箇所における基礎調査・区域等指定状況について

(平成31年3月31日現在)

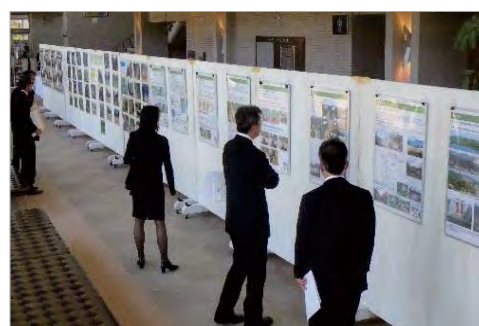
	土石流危険箇所			急傾斜地危険箇所				地すべり危険箇所	合計
	I	II	計	I	II	III	計		
栗原管内箇所数	67	193	260	54	180	12	246	12	518
基礎調査済数	67	193	260	54	180	12	246	12	518
区域指定済数	66	153	219	54	142	7	203	10	432
未調査箇所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0

また、今年度は、平成20年6月の「岩手・宮城内陸地震」から10年の節目を迎えたことから、5月28日～6月26日にかけて、県庁及び栗原市役所のロビーや栗原文化会館で行われた追悼式、さらに栗原市総合防災訓練の会場において、地震被害や復旧・復興の歩み等をパネル展示し、地震被害の経験と教訓の後世への伝承と防災意識の醸成を図った。

「岩手・宮城内陸地震 10年の歩み」のパネル展示



県庁1階ロビーにおける展示状況



栗原文化会館の追悼式会場における展示状況

③国道398号冬期通行規制区間の早期解除に向けた対策

県内有数の豪雪地帯であり、冬道の安全確保が困難なことから、花山温泉地区から秋田県境までの14.4km区間は冬期間通行規制(通行止め)を行っている。

当路線は、災害時の救援や物資輸送、宮城・秋田両県の観光振興・交流促進等を担うため、春先の早期通行規制解除を強く要望されている。このため、昨年度スノーシェッド本体工事が完了した「なだれ沢」において、本体背面の盛土工を完了させるとともに、「湯浜1号スノーシェッド」の延伸工事に着手した。

また、予備除雪を2月下旬から実施し、春先の本格的な除雪作業に向け、作業路の確保を図った。

国道398号雪崩対策について



湯浜1号スノーシェッド延伸部の下部工施工状況

(4) 8年目の課題と今後の対応

①「みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期区間」(築館工区)の供用

沿岸部の復興支援や観光振興、交流促進等に向け、早期供用による整備効果の発現を図る必要がある。

供用開始に向け、着実な工事進捗を図るとともに、国道管理者や警察署、栗原市等の関係機関との各種調整を遺漏無く確実に行う。

②「(仮称)栗原インターチェンジ」の整備

インターチェンジの整備により、物流や観光、交流等の促進、広域救急医療支援、災害時の救援や物資輸送等の役割が期待されている。平成31年1月30日に「(仮称)栗原インターチェンジ整備推進協議会」が設置され、効果的かつ円滑な整備の推進、供用後の効果的な利活用を図ることとしている。

整備の早期着手に向け、NEXCO 東日本等の関係機関等と協議・調整を図り、計画を策定するとともに、地元説明会により理解と協力を得ていく。

③「災害に強い川づくり緊急対策事業」による治水対策の推進

近年、西日本豪雨等の大規模な洪水被害が頻発している。長沼ダム上流に位置する管内流域では、これまで幾度も洪水被害に遭ってきた現状等を踏まえ、治水対策の推進が急務となっている。

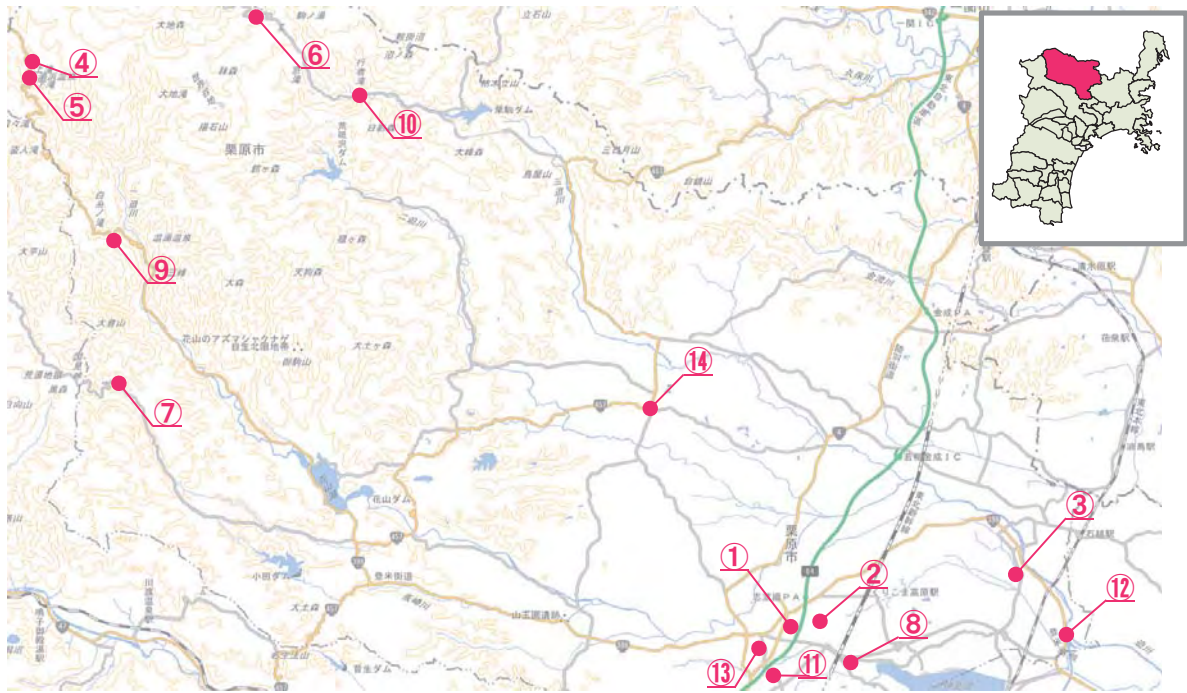
迫川等では、「災害に強い川づくり緊急対策事業」により、河道掘削や築堤工、護岸工等の治水対策を推進するとともに、堆積土砂や支障木で流下阻害が顕著な河川において、流下能力や沿川状況等を考慮し、順次堆積土砂や支障木の撤去等を推進するなど、適正な河川管理を図る。

④ 国道398号冬期通行規制(通行止め)の早期解除

当路線は、宮城・秋田両県の観光振興や交流促進等に重要な役割を果たすため、冬期通行規制の早期解除と春先の安全な通行確保を図る必要がある。

雪崩危険箇所等では、雪崩対策としてスノーシェッド整備を推進する。また、雪崩対策の進捗と併せて、気象データや斜面状況、雪崩危険箇所における対応実績等を収集し、除雪作業や春先の安全対策等に反映させる。また、秋田県等の関係機関と連携し、除雪や整備状況を見極め、冬期通行規制解除の早期化・安定化を図る。

道路施設の再生・復興状況の写真



国土地理院の電子地形図に位置を追記して掲載

着工前



① みやぎ県北高速幹線道路 栗原市築館萩沢後沢地内
国道4号築館バイパス接続

施工中



① 平成30年12月
施工中（路盤工施工中）

着工前



② みやぎ県北高速幹線道路 栗原市築館萩沢白山前地内
萩沢忽滑沢本線橋

施工中



② 平成30年11月
施工中（上部桁架設完了）

着工前



③ (一) 若柳築館線 栗原市若柳川南地内
川南道路改良

施工中



③ 平成31年2月
施工中 (路盤工完了)

着工前



④ 国道398号 栗原市花山湯浜地内
湯浜「なだれ沢」スノーシェッド

完成



④ 平成30年11月
完 成

着工前



⑤ 国道398号 栗原市花山湯浜地内
湯浜1号スノーシェッド

施工中



⑤ 平成30年11月
施工中 (下部工施工中)

着工前



⑥ (主) 築館栗駒公園線 栗原市栗駒沼倉地内
沼倉災害防除

完成



⑥ 平成30年11月
完 成

着工前



⑦ (一) 岩入一迫線 栗原市花山草木沢地内
草木沢災害防除

完成



⑦ 平成30年11月
完 成

着工前



⑧ (主) 築館登米線 栗原市築館萩沢地内
萩沢道路改良

施工中



⑧ 平成30年10月
施工中 (地盤改良完了)

着工前



⑨ 国道398号 栗原市花山温湯地内
温湯道路改良

施工中



⑨ 平成30年11月
施工中 (道路拡幅完了(舗装除く))

着工前



⑩ (主) 築館栗駒公園線 栗原市栗駒沼倉地内
柳沢道路改良

完成



⑩ 平成30年7月
完 成

着工前



⑪ (主) 河南築館線 栗原市築館萩沢土橋地内
萩沢土橋交通安全施設整備

施工中



⑪ 平成30年11月
施工中 (擁壁工施工中)

着工前



⑫ 国道398号 栗原市若柳川南地内
川南舗装補修

完成



⑫ 平成30年12月
完 成

着工前



⑬ (主) 河南築館線 栗原市築館内沢地内
(都) 源光町田線 内沢道路改築

施工中



⑬ 平成31年2月
施工中 (函渠敷設完了)

着工前



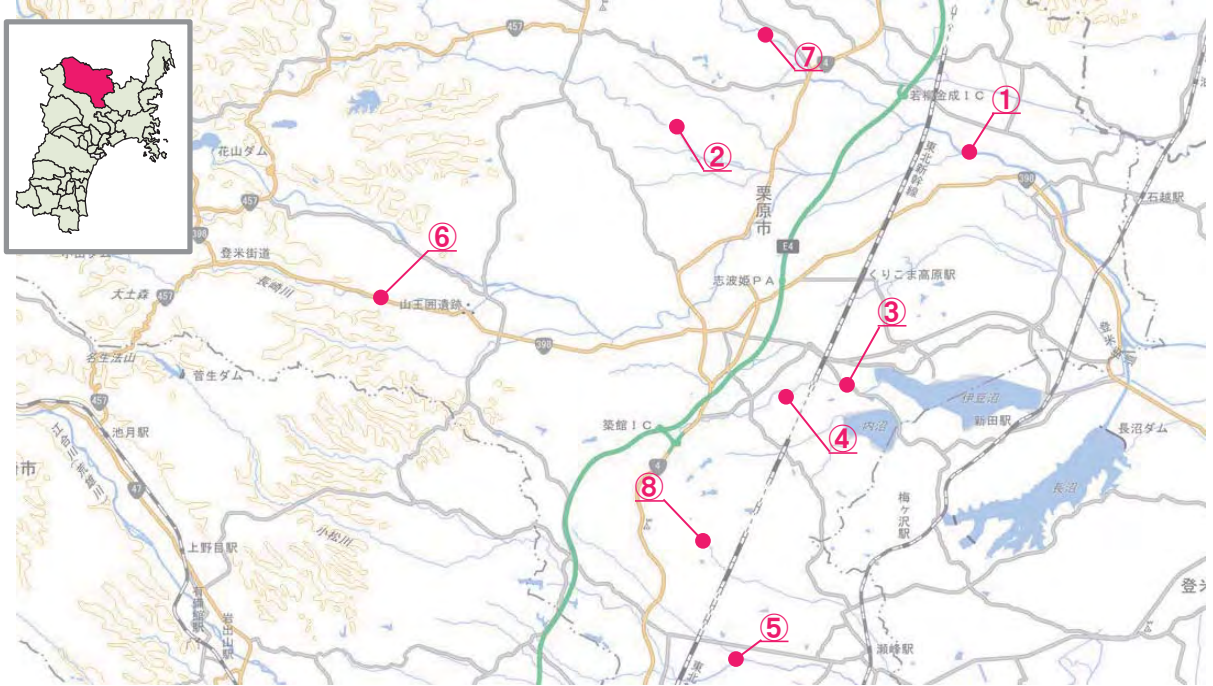
⑭ (主) 栗駒岩出山線 栗原市栗駒稲屋敷地内
熊川橋災害復旧

完成



⑭ 平成30年6月
完 成

河川施設の再生・復興状況の写真



国土地理院の電子地形図に位置を追記して掲載

着工前



① 迫川 栗原市若柳大林地内
迫川（若柳工区）河川改修

施工中



① 平成31年2月
施工中（河道掘削施工中）

着工前



② 二迫川 栗原市栗駒桜田地内
迫川（二迫川工区）河川改修

施工中



② 平成31年2月
施工中（築堤施工中）

着工前



③ 荒川 栗原市築館萩沢地内
荒川河川改修

施工中



③ 平成31年2月
施工中（仮設工施工中）

着工前



④ 照越川 栗原市築館照越地内
照越川河川改修

施工中



④ 平成31年2月
施工中（護岸工施工中）

着工前



⑤ 小山田川 栗原市瀬峰西原前地内
小山田川河川改修

完成



⑤ 平成30年12月
完成

着工前



⑥ 長崎川 栗原市一迫長崎坂下西地内
堆積土砂撤去工事

完成



⑥ 平成30年9月
完 成

着工前



⑦ 三迫川 栗原市金成大原木地内
平成27年 河川災害復旧工事

完成



⑦ 平成31年1月
完 成

着工前



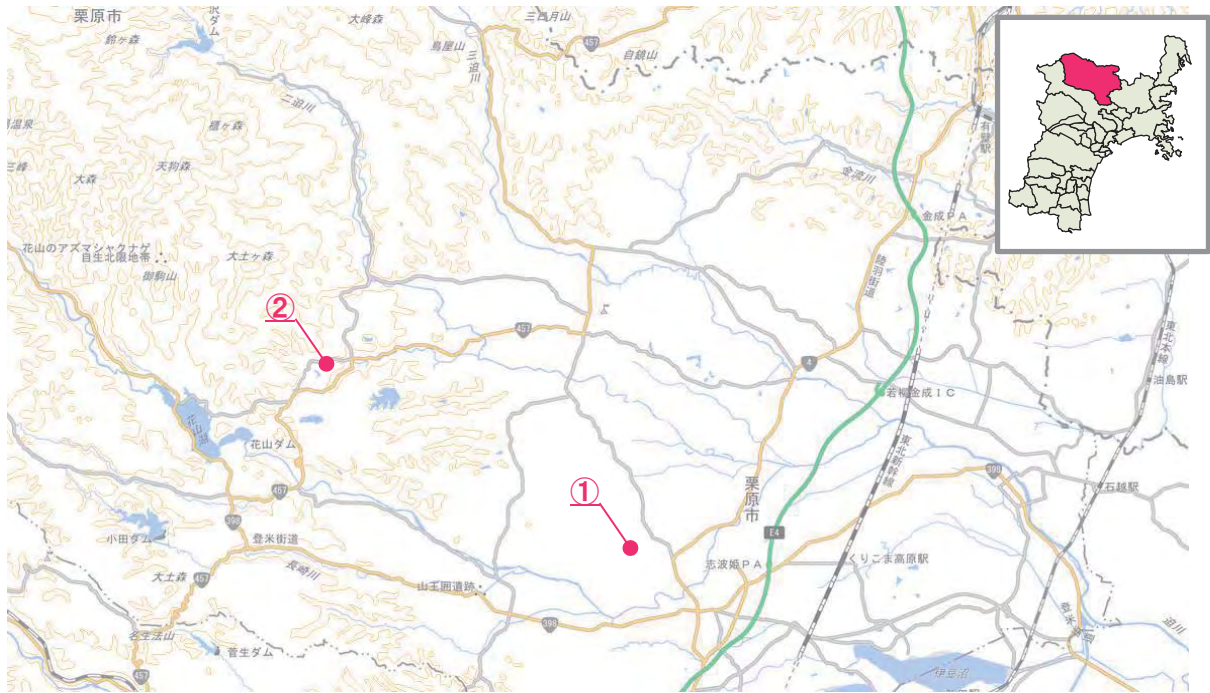
⑧ 瀬峰川 栗原市瀬峰小深沢地内
平成29年 河川災害復旧工事

完成



⑧ 平成31年1月
完 成

砂防・急傾斜地・地すべり防止施設の再生・復興状況の写真



国土地理院の電子地形図に位置を追記して掲載

着工前



① 本木 栗原市築館宮野地内
本木地すべり防止区域斜面对策

完成



① 平成30年5月
完 成

着工前



② 北沢向 栗原市鶯沢北沢向地内
北沢向急傾斜地崩壊対策

施工中



② 平成31年2月
施工中（法面对策施工中）



平成30年度 復旧・復興カレンダー

5月22日 村井知事が復興現場を視察



村井知事が「みやぎの復興現場」訪問事業の一環として、(一)石巻女川線、浦宿道路改良事業(牡鹿郡女川町浦宿浜地内)の現場視察を行いました。

7月1日 矢本海浜緑地で桜の植樹を実施



整備中の矢本海浜緑地内のパークゴルフ場において、関係者約50人が参加し桜の植樹を祝うセレモニー行われました。植樹された桜は、東松島市パークゴルフ協会と親交のある横手市パークゴルフ協会から復興の願いを込めて寄贈されました。

7月26日 親子現場見学会を実施



建設業への理解を深めてもらうため、宮城県建設業協会石巻支部との共催で「2018 夏休み!小学生と保護者の親子現場見学会」を都市計画道路 矢本門脇線 大曲道路改築工事の現場で開催しました。

8月7日 環境アドバイザーによる現地検討会を開催



大沢川、血貝川、北北上運河、州崎海岸において、環境アドバイザーの先生方による現地検討会を開催し、災害復旧現場における環境配慮について助言・指導をいただきました。

11月17日

(国)398号石巻バイパスⅡ期大瓜工区の供用を開始



(国)398号石巻バイパスⅡ期(大瓜工区)約3.4Kmlは、Ⅰ期(南境工区)に引き続き、平成21年度に事業着手し、事業用地の協力を頂きながら工事を進捗させ、11月17日に供用を開始しました。

1月29日 研修「石巻の土木史を学ぶ」開催



石巻で土木行政に携わる者として知っておきたい「石巻の土木史」について、郷土歴史研究家の邊見清二氏にご講演頂きました。「旧北上川の中瀬は元々陸続きだった?」など

5月・6月 市町と復旧復興連絡調整会議を開催



5月17日(女川町)、31日(東松島市)、6月1日(石巻市)の3日間をかけて、管内各市町との復旧復興連絡調整会議を実施しました。

6月14日 地元小学校で工事説明会を実施



石巻市立北上小学校の5年生14名に対し、大沢川外災害復旧工事について、工事の目的等について説明を行いました。また、説明会後にはNPO法人ひたかみの里の指導によるカヌー体験教室も行われました。

7月21日 定川災害復旧工事の竣工式を開催



東北地方太平洋沖地震に伴う津波により、河口部の堤防が破堤するなど甚大な被害を受けた二級河川定川。平成24年10月から進めてきた災害復旧工事が完成したことから竣工式を開催しました。

7月26日 五部浦第二トンネルの開通式を開催



(主)女川牡鹿線の高白道路改良事業(女川町高白浜地内)において、事業区間内の五部浦第二トンネルが完成したことから、開通式を開催しました。

10月27日 全国運河サミットスタディツアー開催



『全国運河サミットinみやぎ』において、「土木遺産と復興の今を学ぶ」と題して、管内の東名運河、北上運河などを回るスタディツアーが行われました。

11月 園児・児童を対象とした現場見学会を開催



11月12日、定川大橋災害復旧工事の現場へ、地元の「矢本はなぶさ幼稚園」の園児60人が現場見学に来てくれました。また、11月28日には、内海橋災害復旧工事の現場へ石巻市立石巻小学校6年生50人が現場見学に来てくれました。

(1)事務所の動き

平成 30 年度における東部土木事務所は、17 班体制(職員数 145※〔143〕名(事務 32〔31〕名, 技術 59 名, 任期付き 19〔17〕名, 再任用 1 名, 自治法派遣 13〔14〕名, 非常勤職員 10 名, 臨時職員 11〔10〕名)となっており, 災害復旧事業, 復興事業とともに, 通常事業としての道路, 公園, 河川海岸等の整備や管理及び建築確認等の業務を行った。※〔 〕内は年度当初のもの

平成 30 年度の当初事業費は, 現年予算 52,204 百万円, 明許繰越予算 32,621 百万円及び事故繰越予算 9,988 百万円で総計約 94,813 百万円となっており, 技術職員のみならず用地職員等の事務職員も不足する状況であった。慢性的なマンパワー不足のなか, 積算技術支援, 工事監督支援, 用地監理業務等, 外部委託を最大限に活用しながら業務の推進を図った。また, 今年度から新たに事業監理業務(CM 業務)を実施し, 約 90 箇所の現場においてマネジメント業者に工事の監理を委託した。

これら膨大な業務量を適正に執行するため, 事務所では進行管理体制を一層強化し, ニヶ月に一度開催する進行管理委員会のほか, 重点事業については個別の進行管理を行った。また, 平成 32 年度内の復旧・復興事業完了に向け, 用地部会, 事業班進行管理委員会などきめ細やかな事業管理を行い, 事業に遅れが生じないよう取り組んだ。

また, 「震災からの復旧復興」を県民の方々に実感していただくため, 積極的な情報発信に努めた。具体的には, 事務所広報誌発行のほか, 工事現場における完成パースの掲示, 現場見学会の積極的な開催, 工事着手・完成時の式典の開催等を行い, 復旧復興の「見える化」に努めた。

(2)災害復旧事業

当所管内の公共土木施設災害復旧事業全 615 箇所のうち, 全ての箇所において工事に着手し, 575 箇所(約 94%)において工事を完了させた。金額ベースでは, 全体事業費 2,447 億円に対し, 着手済みが 2,158 億円(約 88%), 完了が 1,726 億円(約 71%)となった。

工種	事業箇所数			着手率(%)		完了率(%)		備 考
	全体	着手済	うち完了	箇所ベース	箇所ベース	箇所ベース	箇所ベース	
河川・砂防	30 (30)	30 (30)	17 (16)	100.0% (100.0%)	56.7% (53.3%)	河川関係		
海岸	25 (25)	25 (25)	14 (14)	100.0% (100.0%)	56.0% (56.0%)	着手率:100% 完了率:56.4%		
道路	528 (528)	528 (528)	519 (517)	100.0% (100.0%)	98.3% (97.9%)	道路関係		
橋梁	32 (32)	32 (32)	25 (24)	100.0% (100.0%)	78.1% (75.0%)	着手率:100% 完了率:97.1%		
合計	615 (615)	615 (615)	575 (571)	100.0% (100.0%)	83.5% (82.8%)			
工種	事業費(億円)			着手率(%)		完了率(%)		備 考
	全体	着手済	うち完了	事業費ベース	事業費ベース	事業費ベース	事業費ベース	
河川・砂防	1,355 (1312)	1,230 (1136)	960 (819)	90.8% (86.6%)	70.8% (62.4%)	河川関係		
海岸	581 (540)	496 (488)	390 (374)	88.4% (90.4%)	69.5% (69.3%)	着手率:90.1% 完了率:70.5%		
道路	237 (216)	212 (189)	185 (172)	89.5% (87.5%)	78.1% (79.6%)	道路関係		
橋梁	294 (256)	220 (185)	191 (152)	74.8% (72.3%)	65.0% (59.4%)	着手率:81.4% 完了率:70.8%		
合計	2,447 (2324)	2,158 (1998)	1,726 (1517)	88.2% (86.0%)	70.5% (65.3%)			

○本年度に完成した主な箇所

定川, 女川, 北北上運河, (国)398 号相川橋, (国)398 号垂水工区

仙台土木施工:(主)奥松島松島公園線野蒜工区, 東名運河, 長浜地先海岸



【定川(東松島市)】



【女川(女川町)】

(3)復興事業

1. 多重防御による津波防災・減災対策

津波防護レベル(レベル1)対策として、河川において8箇所、海岸において15箇所、全ての災害復旧工事に着手した。また、多重防御による津波減災レベル(レベル2)対策として、(都)門脇流留線において高盛土構造の街路事業(復興交付金)を推進させ、一部供用を開始した。さらに、災害時の一時的な避難場所としても活用できる、防災機能を有した「石巻南浜津波復興祈念公園」や「矢本海浜緑地」の整備を図り、矢本海浜緑地については、平成31年度4月にリニューアルオープンすることとなった。

施設別	箇所数	着手	H30年度迄完	完成率	備考
河川堤防	8	8	3	38%	相川沢川、大原川、湊川、淀川、女川、定川、南北上運河、北上運河、(完成：女川、定川、北上運河)
海岸保全施設	15	15	5	33%	白浜、長塩谷、横須賀、谷川、大谷川、清水田、大原、東侍浜、石巻長浜、大曲、州崎、東名、長浜、長石、仁斗田、(完成：東侍浜、石巻長浜、大曲、東名、長浜)
計	23	23	8	35%	



【門脇流留線魚町工区】



【矢本海浜緑地(イメージ)】

2. 復興まちづくりを支援する道路整備

被災市街地復興土地区画整理事業や防災集団移転促進事業などの市・町の復興まちづくりに関連する復興道路の整備は、全体事業費約980億円10路線25箇所の実施しており、平成30年度に(都)門脇流留線南浜工区に着手したことで、全25箇所全てで工事着手となった。

市町名	路線名	箇所名	延長 (Km)	全体事業費 (百万円)	執行済額 (百万円)	内、工事契約額 (百万円)	工事着手	H30年度事業内容	工期
石巻市	(国)398号	相川	1.91	8,371	7,409	7,058	○	道路改良、橋梁上下部	H23~H32
	"	雄勝	2.89	5,204	1,737	1,100	○	設計、用地測量、用地補償、道路改良、橋梁上部	H24~H32
	"	湊	1.50	2,330	1,719	774	●	用地補償、道路改良	H24~H31
	(主)石巻鮎川線	小網倉浜	1.82	1,690	1,683	1,405	○	用地補償、道路改良	H24~H31
	"	給分浜	2.06	3,950	1,621	854	●	用地補償、工事着手、道路改良、函渠工	H24~H32
	"	十八成浜	2.08	3,234	2,174	1,672	○	用地補償、道路改良	H24~H32
	(主)女川牡鹿線	鮫浦	1.40	1,700	1,071	472	○	用地買収、土工、舗装	H24~H31
	"	大谷川浜	0.92	1,450	1,039	583	●	土工、函渠	H24~H31
	"	谷川浜	1.54	1,200	1,115	427	●	土工、舗装	H24~H31
	(一)石巻雄勝線	藤巻	0.94	2,360	402	376	●	用地補償、道路改良(直轄委託)	H24~H32
(一)釜谷大須雄勝線	伊勢畑	0.92	2,876	1,899	1,449	●	道路改良、橋梁下部、函渠	H25~H31	
計 5路線	11箇所	18.0	34,365	21,868	16,170	11			
女川町	(国)398号	市街地	2.9	3,644	4,937	889	○	女川橋仮橋撤去、公管金(工事・用地補償)、下水執行委任(工事)	H23~H31
	"	市街地(2)	1.47	1,363	725	3	完了	台帳整備	H23~H30
	"	御前浜	0.72	792	2,228	1,312	○	用地買収、土工、函渠、橋梁下部工	H23~H32
	(主)女川牡鹿線	飯子浜	2.86	4,791	2,817	1,573	○	トンネル、橋梁下部、橋梁上部、道路改良工	H24~H31
	"	小栗浜	1.05	3,012	1,666	769	●	用地補償、土工、道路改良工	H24~H32
	"	高白	1.16	1,703	728	318	●	土工、道路改良工、舗装	H23~H32
	(一)出島線	寺前	1.20	615	728	318	●	土工、道路改良工、舗装	H23~H32
計 3路線	7箇所	11.4	15,920	13,100	4,862	7			
東松島市	(主)奥松島公園線	州崎	3.00	5,233	4,001	3,876	○	地盤改良工、盛土工、道路改良工	H24~H32
	"	宮戸	1.06	4,612	3,513	3,097	○	用地補償、橋梁下部工、地盤改良工、橋梁上部工	H24~H32
計 1路線	2箇所	4.1	9,845	7,514	6,973	2			
計 7路線	20箇所	33.4	60,130	42,483	28,006	20			

市町名	路線名	箇所名	延長 (Km)	全体事業費 (百万円)	執行済額 (百万円)	内、工事契約額 (百万円)	工事着手	H30年度事業内容	工期
石巻市	(都)大街道石巻港線		0.87	1,101	707	216	○	用地補償、道路改良	H23~H31
	(都)門脇流置線	門脇地区	4.20	22,880	13,009	2,032	○	用地補償、道路改良	H24~H32
	"	南浜地区	1.10	1,503	123	0	●	用地補償、道路改良(門脇地区に合併し一部着手)	H24~H32
	"	魚町地区	2.60	7,081	6,456	4,663	○	用地補償、道路改良	H24~H32
東松島市	(都)矢本門脇線	市街地(2)	3.98	5,389	5,100	4,262	○	用地買収、橋梁下部工、道路改良工、橋梁上部工	H24~H32
計 3路線	5箇所	12.8	37,954	25,395	11,173	5			
合計 10路線	25箇所	46.2	98,084	67,878	39,178	25	着手率:箇所100%、事業費69.2%		

○: H27以前着手 ●: H28着手 ●: H29着手 ●: H30着手

復興交付金事業種別一覧表

H31.3.31時点(事業費は復興庁更額) ()内はH30.3.31時点

事業種別	路線数	箇所数	工事中箇所数	工事着手率 (箇所ベース)	全体事業費 (百万円)	着手済事業費 (百万円)	着手率 (金額ベース)
道路整備事業費	7	20	20 (20)	100.0% (100.0%)	60,130 (52,997)	42,483 (31,360)	70.7% (59.2%)
街路整備事業費	3	5	5 (4)	100.0% (80.0%)	37,954 (34,924)	25,395 (17,885)	66.9% (51.2%)
合計	10	25	25 (24)	100.0% (96.0%)	98,084 (87,921)	67,878 (49,245)	69.2% (56.0%)



【小網倉浜復興道路(石巻市)】



【矢本門脇線(東松島市)】



【高白復興道路(女川町)】

3. 防災道路ネットワーク整備

①広域的な防災道路や半島部などを連絡する道路の整備

大規模災害時においても確実に交通ルートが確保できるよう、地域間の連携を強化する道路と、半島部などを連絡する道路を重点的に整備した。

今年度は、(国)398号石巻バイパス二期(大瓜工区)が平成30年11月に全線供用を開始したほか、(主)女川牡鹿線高白工区において、五部浦第二トンネルが開通するなど、事業の進捗が大きく図られた。

市町名	路線名	箇所名	延長 (Km)	全体事業費 (百万円)	執行済額 (百万円)	内、工事契約額 (百万円)	工事着手	H30年度事業内容	工期
石巻市	(国)398号	大瓜	3.4	13,044	13,033	9,857	完了	地盤改良、道路改良、橋梁上下部	H24~H31
	(主)石巻鮎川線	風越(II)	1.2	4,500	3,058	1,111	○	橋梁下部、橋梁上部工	H19~H32
	(一)石巻雄勝線	雄勝線	17.0	2,600	2,197	1,581	○	用地補償、道路改良	H23~H32
	(一)石巻女川心々線	蛇田	0.34	483	483	359	完了	-	H24~H27
計 4路線	4箇所	21.9	20,627	18,771	12,908	4			
女川町	(国)398号	崎山	0.99	2,816	1,043	895	●	測量設計、用地買収、トンネル、起点部道路改良着工	H27~H32
	(一)石巻女川線	浦浦	1.08	7,066	3,446	1,524	○	補償、JR協定、橋梁上・下部、国道切離し	H20~H32
	(主)女川牡鹿線	高白	1.46	3,800	2,720	805	○	用地買収、土工、舗装、トンネル(設備)、道路改良	H24~H32
計 3路線	3箇所	3.5	13,682	7,209	3,223	3			
計 6路線	7箇所	25.5	34,309	25,980	16,131	7	着手率:箇所100%、事業費75.7%		

○: H27以前着手 ●: H28着手 ●: H29着手 ●: H30着手



【石巻バイパス二期大瓜工区(石巻市)】



【浦宿バイパス(女川町)】



【五部浦第二トンネル(女川町)】

②緊急輸送道路及び主要幹線道路等の橋梁耐震化

緊急輸送道路上の橋梁耐震対策については、開北橋の完了により管内すべてで完了した。引き続き主要幹線道路における長大橋(神取橋, 及川橋)の耐震補強について重点的に整備を進めた。

市町名	路線名	橋梁名	橋長 (m)	全体事業費 (百万円)	執行済額 (百万円)	内、工事契約額 (百万円)	工事 着手	H30年度事業内容	H31.3.31時点
									工期
石巻市	(主)石巻河北線	開北橋	285.0	430	430	422	完了	—	H20~H26
	(主)河南米山線	神取橋	287.1	471	363	348	○	橋梁上部工完了、橋梁下部工契約済	H24~H31
	(主)河南築館線	及川橋	205.9	508	391	387	○	橋梁上部工完了、橋梁下部工契約済	H24~H31
計 3路線			3橋	778.0	1,409	1,184	1,157	3 着手率: 箇所100%、事業費84%	

○: H27以前着手



【神取橋耐震補強(石巻市)】



【及川橋耐震補強(石巻市)】

(4)8年目の課題

○事業用地買収の推進

災害復旧事業及び復興事業に伴う用地取得については、平成31年3月末現在で合わせて4,013筆の用地取得が必要であり、災害復旧事業では、1,596筆中1,554筆(約97%)を、復興事業では、2,417筆中2,192筆(約91%)を取得した。用地取得にあたっては、任意交渉による契約締結に努めているが、相続や共有などの要因により土地収用法を活用した取得をせざるを得ない案件も増加傾向にある。

当所では、県の7土木事務所の中でも取得筆数が最も多い膨大な量の用地取得を推進するため、外部委託を積極的に活用することとし、用地取得のための交渉を行う「用地補償総合技術業務委託」や用地取得業務のマネジメントを行う「用地監理業務委託」を発注し、用地取得の着実な推進に努めている。

今後取得を要する事業用地の筆数については、平成31年3月末現在で、災害復旧事業については42筆、復興事業では225筆、両事業合計で267筆となっており、復興期間中の全筆取得に向けて補償コンサルタント業者と協力しながら事業を進めていく。

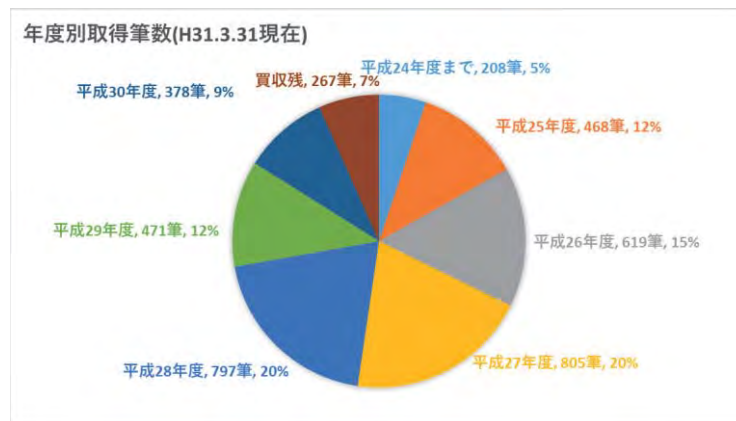
特定の用地班業務が急増した場合、当所では班毎の事務分担を見直しするほか、他班からの人的支援について調整を図っている。早期の用地取得が喫緊の課題となる中、年度当初の事務配分が固定化してしまうと、円滑な用地取得に支障を来すことから、日頃から用地班同士の風通しを良くし、難局を用地班全体で乗り切っていけるよう、班間の事務負担の平準化に努めている。

事業用地(事業別)の取得状況

H31.3.31現在

	箇所数	要取得筆数	取得済筆数	残筆数	取得率
復旧事業	91	1,596	1,554	42	97.4%
復興事業	38	2,417	2,192	225	90.7%
計	129	4,013	3,746	267	93.3%

事業用地取得の経過



○外部委託の更なる活用

当所は震災により大きな被害をうけた地域を所管しているため、復旧・復興事業のピークが発展期最終年度の平成32年度まで継続する見込みである。現在でも職員の時間外における長時間勤務が慢性化している状況であるが、今後も『復旧復興の平成32年度完了』に向け、マンパワー不足が一層深刻化するものと懸念されることから、従来から行っていた積算技術支援業務、工事監督員支援業務や技術資料作成業務等を一括して行う、事業監理業務(CM業務)を新たに発注し、事業の更なる効率的、効果的な進捗を目指すこととした。

CM業務は管内で11件発注しており、約90工区の現場においてマネジメント業者による事業監理が行われている。CM業者には、その実力を最大限発揮してもらえよう、公共事業の基本的な事項は押さえながらも、民間の発想の自由度を与え、効果的・効率的な工事進捗に努めさせている。また、所内の事業進行管理委員会へも参加させ、直接進捗状況等を報告させている。

CM業務の成果が、事業進捗に大きな影響を与えると考えことから、引き続き、発注者・監理業務受注者・施工業者の三者が同じ方向性の基、効率的・効果的な工事の進捗を目指して鋭意努力していく。

道路施設の再生・復興状況の写真



着工前



① 大瓜
着工前

完成



① 平成30年11月
(11月17日に全線供用開始)

着工前



② 門脇流留線④⑤工区(魚町)
着工前

施工中



② 平成30年12月 現在
(魚町工区において部分供用開始)

着工前



③ 内海橋 石巻市中央地内
着工前

施工中



③ 平成30年10月
上部工工事完成

着工前



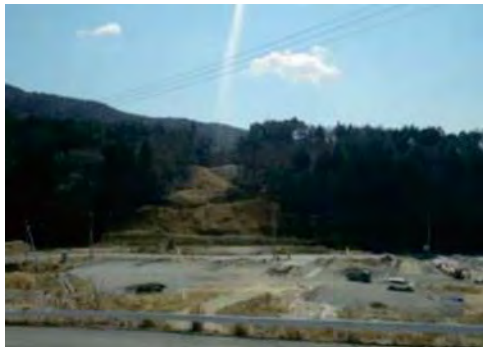
④ 大街道石巻港線 石巻市門脇町地内
着工前

完成



④ 平成28年6月
完成

着工前



⑤ (主) 石巻鮎川線 石巻市小網倉浜地内
小網倉浜復興道路

完成/施工中



⑤ 平成30年12月 現在
4工区まで 完成

着工前



⑥ (主) 石巻鮎川線 石巻市十八成浜地内
十八成浜復興道路

施工中



⑥ 平成30年12月 現在
本線一部 供用

着工前



⑦ (一) 石巻工業港矢本線 石巻市門脇地内
定川大橋橋梁災害復旧工事

施工中



⑦ 平成31年3月 現在
上部工 施工中

着工前



⑧ (一) 石巻松島自転車道線 東松島市浜市地内
浜市橋橋梁災害復旧工事

完成



⑧ 平成29年7月 現在
完 成

着工前



⑨ 尾の崎橋 石巻市長面地内
橋梁上部工流出状況

施工中



⑨ 平成31年2月 現在
本復旧（下部工） 施工中

着工前



⑩ 相川復興道路 石巻市北上町十三浜字相川地内
橋梁上部工・取付道路流出状況

施工中



⑩ 平成31年2月 現在
本工事施工中（相川3号橋周辺）

着工前



⑪ 伊勢畑復興道路 石巻市雄勝町伊勢畑地内
着工前（防集団地予定箇所）

施工中



⑪ 平成31年2月 現在
本工事施工中

着工前



⑫ 雄勝復興道路 石巻市雄勝町雄勝地内
雄勝3号橋着工前

施工中



⑫ 平成31年2月
本工事施工中（雄勝3号橋上部工完成）

着工前



⑬ 牡鹿郡女川町小乗浜地内
着工前

施工中



⑬ 平成30年12月 現在
上部工施工中

着工前



⑭ 牡鹿郡女川町浦宿浜地内
着工前

施工中



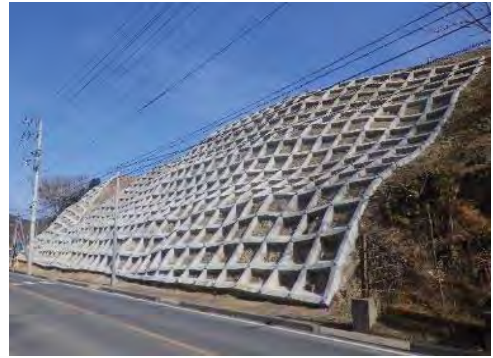
⑭ 平成30年12月 現在
上部工施工中

着工前



⑮ (主) 石巻鮎川線 石巻市給分浜地内
給分浜地区 道路法面对策

完成



⑮ 平成31年2月14日
完 成

河川・海岸保全施設の再生・復興状況の写真



着工前



① 州崎海岸 東松島市松ヶ島地内
海岸堤防復旧工事

施工中



① 平成31年2月 現在
本復旧 施工中

着工前



② 東名運河 東松島野蒜地内
河川堤防沈下欠壊

完成



② 平成31年2月 現在
完成

着工前



③ 東名地先海岸 東松島市大塚地内
海岸堤防復旧工事

完成



③ 平成28年12月 現在
完成

着工前



④ 真野川 石巻市大瓜地内
河川堤防復旧工事

施工中



④ 平成31年2月 現在
施工中

着工前



⑤ 長塩谷 石巻市十三浜長塩谷地内
海岸堤防復旧工事

施工中



⑤ 平成31年2月 現在
施工中

着工前（被災状況）



⑥ 淀川河川災害 石巻市十八浜地内
河川堤防沈下欠壊

施工中



⑥ 平成31年2月末 現在
施工中

着工前



⑦ 清水田地区海岸外 石巻市清水田浜地先外
海岸堤防復旧工事

施工中



⑦ 平成31年2月末 現在
施工中

着工前



⑧ 北北上運河 石巻市門脇地内
着工前

完成



⑧ 平成31年1月
完成

着工前



⑨ 浜市地区海岸 東松島市浜市牛網海辺地内
着工前

完成



⑨ 平成30年1月
完成

着工前



⑩ 定川 東松島市大曲字川前地内
着工前

完成



⑩ 平成30年4月
完成

着工前



⑪ 南北上運河 東松島市大曲地内
着工前

施工中



⑪ 平成31年2月現在
法覆護岸工 施工中

着工前



⑫ 一級河川北上川水系富士川 石巻市針岡地内
河川堤防・樋門整備

施工中



⑫ 平成31年2月 現在
施工中

着工前



⑬ 横須賀地区海岸 石巻市長面地内
防潮堤 整備

施工中



⑬ 平成31年2月 現在
施工中

着工前



⑭ 311地震災第5020号 石巻市北上町十三浜地内
追波沢川 河川堤防沈下

施工中



⑭ 平成31年2月 現在
本復旧 施工中

着工前



⑮ 311地震災第5020号 石巻市北上町橋浦 地内
皿貝川 河川堤防沈下

施工中



⑮ 平成31年2月 現在
本復旧 施工中

着工前



⑯ 311地震災第5020号 石巻市大網 地内
中島川 河川堤防沈下

施工中



⑯ 平成31年2月 現在
本復旧 施工中

着工前



⑰ 311地震災第5020号 石巻市北上町十三浜 地内
大沢川 河川堤防沈下

施工中



⑰ 平成31年2月 現在
本復旧 施工中



3.11伝承・減災プロジェクト

東部土木事務所登米地域事務所

平成30年度 復旧・復興カレンダー

4月27日 六反工区の道路災害防除工事完了



登米管内では、震災後、道路法面における落石や崩壊の恐れのある危険箇所にて災害防除事業(10箇所)を行ってきました。県道東和登米線六反工区は2箇所目の完了工区です。

5月22日 出前講座(佐沼女性セミナー)「長沼ダムの役割」



登米市佐沼地区在住の女性を対象とした「佐沼女性セミナー学習会」(迫公民館)において、長沼ダムの役割と効果を説明しました。身近なダムについて理解していただく貴重な機会であり大変好評でした。

8月1日 ロードクリーンキャンペーン



「道路ふれあい月間」にあわせ、事務所職員22名が夏休みシーズンに多くの来客が見込まれる長沼フットピア公園沿いの県道古川佐沼線の除草や清掃を行いました。

当日は、スマイルロードサポーター8団体に各認定区間で清掃等を行っていただきました。

9月23日 迫川フェスティバル'18



第29回長沼レガッタ会場にて、パネル展示や、長沼ダムのネーミングライツを取得しているパシフィックコンサルタンツ(株)と協働でクイズ大会等を行い、お子様や親御様に長沼ダムへの関心を深めていただきました。

10月18日 登米地域事業検討ワーキング設置



復興計画以降の登米地域における社会資本整備のあり方を検討するため、登米市と東部地方振興事務所登米地域事務所と協働し、検討ワーキングを設置しました。

地域の課題を整理しながら、有益な社会資本整備(取組)をしっかりと検討してまいります。

11月8日 河川クリーンキャンペーン



河川への不法投棄を防止し河川愛護を推進するため、宮城県建設業協会登米支部と当事務所では、毎年、迫川の一斉清掃活動を行っています。

40回目の今年は、建設業19社・1団体103名と事務所職員23名が参加し、迫川と旧迫川の清掃作業を行いました。

みやぎ県北高速幹線道路Ⅱ期(中田工区)

12月8日ウォーキング大会 12月25日 開通式

平成23年度より整備してきました中田工区4.7kmが12月25日に開通となりました。8日の約300名参加によるウォーキング大会や、12日の警察・消防との通行止め対応合同訓練等を経て、25日に宮城県・登米市・栗原市主催による盛大な開通式が執り行われました。開通により、県北地域の広域連携強化とともに、地域の産業・経済・文化など様々な分野において効果が期待されます。



5月15日 土砂災害危険箇所パトロール

登米市と砂防ボランティアのご協力をいただき、管内の土砂災害危険箇所について、6月19日の第2回とあわせ、延べ22箇所のパトロールを行いました。



6月12日 6.12総合防災訓練

「みやぎ県民防災の日」の総合防災訓練において、管理業者と連携のうえ、事務所職員が、大規模災害発生時の初動体制や想定被害に対する対応、情報伝達の訓練を行いました。



8月3日 親子現場見学会

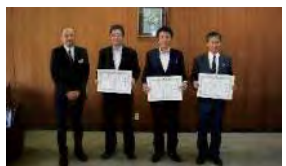
県土木部と建設業協会との共催により、各地区で行われる「親子現場見学会」について、登米地域では「みやぎ県北高速幹線道路(佐沼工区)」を会場として20組42名の参加をいただき開催しました。



天気にも恵まれ、普段は入れない建設現場での様々な体験を通して、建設産業への理解を深めていただきました。

10月3日 スマイルサポーター表彰式

登米管内で、スマイルサポーターとして、県管理道路や河川の美化活動を積極的に継続し、長年に渡りご尽力いただいた6団体に対して、知事感謝状を贈呈いたしました。



10月30日 登米塾現場研修会開催

今年度より、事務所職員の技術力・行政対応力の強化と工事担当者の説明力の向上を目的に、現場調査と所内検討をセットで行う「登米塾現場研修会」を開始しました。12月までの期間中、道路・橋梁・砂防等様々な工事現場で、延べ3回(6現場)開催しました。



11月28日 十五貫橋橋梁耐震補強工事完了

登米管内では、震災以降、緊急輸送道路における7橋の橋梁耐震化を進めており、県道瀬峰豊里線の十五貫橋で4橋が完了しました。



1月15日 スマイルサポーター意見交換会

登米地域では、平成31年3月現在、道路54団体と河川23団体の計77団体の皆様に環境美化に携わっていただいております。



当日は15団体の代表の方々に出席いただき、参加者確保の工夫や行程の調整などについて活発な意見交換となりました。

2月7日 平成30年度蕪栗沼環境管理会

関係行政機関、土地改良区及び各NPOで構成される管理会にて、蕪栗沼と周辺水田に関する環境管理、圃場整備状況等に関する意見交換と現地視察を行いました。



(1)事務所の動き

宮城県震災復興計画の発展期の初年度にあたる平成30年度、当事務所においては、登米地域における復興事業を加速的に推進するとともに、社会資本の拡充に努めてきた。

東日本大震災からの復興に向けたリーディングプロジェクトであり、復興支援道路に位置づけられている「みやぎ県北高速幹線道路」Ⅱ期(中田工区)とⅢ期(佐沼工区)をはじめとして、県北地域における円滑な交通網の構築を図るための道路改良や、地域の治水安全度の向上を目指す河川改修を推進するとともに、長沼ダムや多く河川管理施設の適切な操作・管理を行い、安全で安心して暮らせる登米地域の生活基盤の確保を図っているところである。

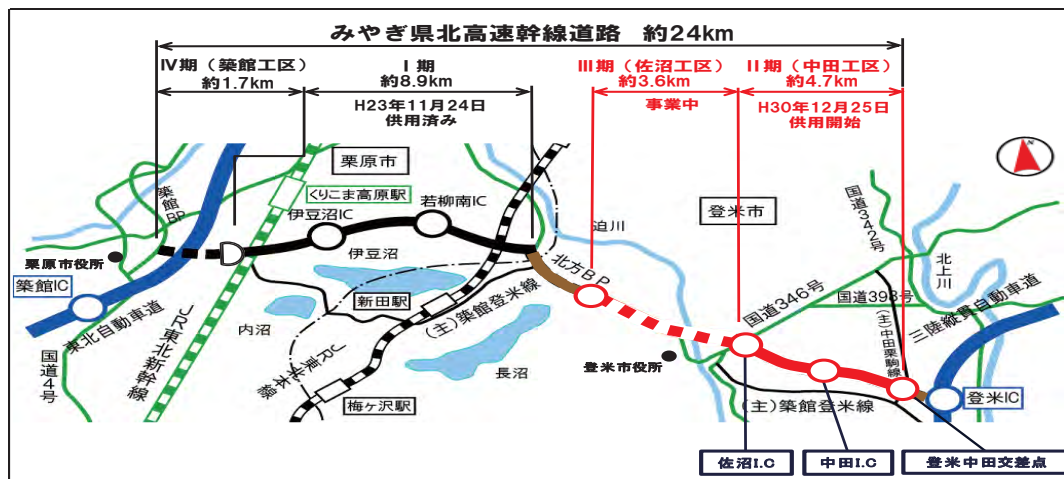
また、震災復興計画以降における登米地域の社会資本施設整備計画を策定するため、登米市や東部地方振興事務所登米地域事務所と協働して「登米地域事業検討ワーキング」を設置し、検討を開始した。

(2)復興事業

◆みやぎ県北高速幹線道路

みやぎ県北高速幹線道路は、東北縦貫自動車道路と三陸縦貫自動車道を結び、県北地域の広域連携を強化する地域高規格道路であり、被災地の復興支援や災害時における救援物資輸送等を担う復興支援道路として緊急整備を進められている。

全体延長約24kmのうち、当事務所は、Ⅱ期中田工区4.7km及びⅢ期佐沼工区3.6kmを所管する。



Ⅱ期中田工区4.7kmについては、工事が完了し、平成30年12月25日20:00に、供用を開始した。

12月8日に約300名の参加者によるウォーキング大会や、12月12日に地元警察署、消防署との通行止め合同訓練を行うなど、関係機関及び地域の方々との催しや準備を進め、25日の開通式を迎えたところである。



みやぎ県北高速幹線道路Ⅱ期中田工区 完成



開通式（平成 30 年 12 月 25 日）

開通式は、宮城県・登米市・栗原市の主催により、村井知事、熊谷登米市長、千葉栗原市長出席のもと、小野寺五典衆議院議員をはじめ多くの来賓のご臨席を賜り、盛大に開催された。開通式やウォーキング大会はもとより、これまで行ってきた見学会等のイベント参加者が非常に多く、本路線開通への地元の期待の大きさが伺える。



ウォーキング大会（12月8日）



通行止め対応合同訓練（12月12日）

Ⅲ期佐沼工区 3.6km については、平成 32 年度の完了を目指し、用地の確保と工事の進捗を図り、平成 30 年度末で 98%の用地取得を完了している。残りの用地補償物件についても引き続き鋭意交渉を進めているところである。

工事については、平成 30 年度末現在、用地未取得となる起点部(国道 398 号接続部)と加賀野高架橋区間を除いて既に着手しており、田ノ尻橋の下部工、紫雲山大橋の下部工と上部工製作が完了し、橋桁の架設を行っている状況である。



みやぎ県北高速幹線道路Ⅲ期佐沼工区
紫雲山大橋上部工施工中（平成 31 年 3 月）

◆橋梁耐震化事業

「新橋梁耐震化計画」及び「次期橋梁耐震化計画」に基づき、震災以降、緊急輸送路上に架かる管内7橋の橋梁耐震化事業を進めており、平成30年11月に(一)瀬峰豊里線の十五貫橋が完了したところである。平成29年度完了の(主)築館登米線の新田跨線橋などとあわせて、これまでに4橋が完了しており、長寿命化とあわせて4ヶ年債務により施工中の(主)河南米山線の豊里大橋や、(主)涌谷津山線の柳津大橋、(国)398号の飯土井大橋の残り3橋についても、平成32年度完了を目指し、引き続き工事を進捗させる。



豊里大橋橋梁耐震補強外工事
既設床版撤去施工中（平成31年3月）

◆災害防除事業（道路法面対策）

平成25年度道路防災点検結果に基づき、要対策となった箇所や近年落石の発生した10箇所について、道路法面に対策工事を行っており、平成30年度末までに、(一)志津川登米線上羽沢工区と(一)東和登米線六反工区の対策が完了した。引き続き早期完了を目指し、各工区の事業進捗を図る。



(一) 東和登米線六反災害防除工事 完成

(3) 通常事業

◆道路事業

平成17年度より整備を進めている(国)346号の錦織バイパスについては、平成31年度の完成に向けて、現在、起点部及び終点部の改良工事を進めている。

交通安全施設整備事業については、(国)398号西館工区及び(主)河南米山線鈴根工区では用地買収、(主)古川佐沼線板倉工区では工事を推進し、通学児童や沿線住民の安全な歩行空間の確保に向けて事業の進捗を図っているところである。

◆河川事業

佐沼市街地を貫流する長沼川の外水氾濫防止を図るため、放水路整備を進めており、平成30年度は、補償工事となる大網排水路の付け替え工事に着手した。長沼川の整備では、登米市の都市下水整備計画との綿密な調整が必要であるとともに、長期にわたる事業のため、より効果的な手順での整備が求められることから、段階的な施

工手順と効果について検討を進めている。その他夏川や南沢川についても地域の治水安全度の向上に向けて、用地買収や改修等、鋭意事業の推進を図っている。

河川管理施設の維持管理については、平成 28 年 3 月に策定の「河川管理施設長寿命化計画」に基づき、管内 18 施設の補修を計画的に行っていくこととしており、現在、平成 31 年度の完了を目指し、南谷地流水樋門の補修工事を実施している。

長沼ダムについては、関連する管理施設が多岐にわたることから、整備の更新等より効果的且つ効率的に行い、異常気象時において万全の機能が発揮できるよう、「長沼ダム長寿命化計画」に基づき、ハード・ソフト一体となった整備を実施している。

◆土砂災害警戒区域等の指定

平成 30 年度で、管内で予定していた全 684 箇所基礎調査が完了し、区域指定については、平成 30 年度末までに 584 箇所(85%)が完了した。

(4)8 年目の課題

(復旧・復興事業の推進)

みやぎ県北高速幹線道路Ⅲ期佐沼工区において、残りの用地補償交渉が難航しており、継続して説明と調整を行っているが、収用手続きも視野に入れ、最終工程を見据えながら判断していく必要がある。

豊里大橋橋梁耐震補強事業については、これまでに、設計の見直しや河川協議の関係から予定工程に遅れを生じており、長期間にわたる片側交通規制も行っている状況も踏まえながら、綿密に施工業者との工程調整を行い、早期の完了を目指す。

当事務所では、気仙沼土木管内の南三陸町戸倉の水戸辺川地区の災害復旧工事を担当し、平成 30 年度は横津橋及び国道 398 号の復旧工事を完了させた。残る河川災害復旧工事の平成 32 年度完了に向けて、確実な進行管理が必要となる。

(登米地域における事業検討)

復興計画終了に伴って訪れる社会資本整備の大きな変換に向けて設置した「登米地域事業検討ワーキング」は、県と登米市の中堅職員 15 名で構成されており、これまでの検討会により、登米地域の特徴や課題を抽出し、登米市の総合計画を見据えながら、社会資本整備に関する基本方針を中間報告としてまとめたところである。

平成 31 年度以降もワーキングを継続し、県全体の計画骨子や予算方針との整合を図りながら、復興計画以降の具体事業・取組についてアクションプランを作成する。

(職員の技術力向上)

当事務所には多くの若手職員が所属しており、工事や経理、用地等それぞれの業務において経験不足は否めないことから、計画的な育成活動が必要不可欠である。

外部研修への積極的且つ計画的な参加とともに、効果的な職場研修や勉強会を定期的に企画して、職員の技術力や行政対応力の向上に努めていく。

道路施設の再生・復興状況の写真



着工前



② 登米市中田町宝江新井田地内
みやぎ県北道路（中田工区） 中田 I C

完成



② 平成30年12月 現在
完成 12月25日供用開始

着工前



③ 登米市中田町浅水字新沼尻地内
みやぎ県北道路（中田工区） 登米中田交差点

完成



③ 平成30年12月 現在
完成 12月25日供用開始

着工前



④ 登米市中田町宝江新井田地内
みやぎ県北道路（中田工区） (一)石森登米線

完成



④ 平成30年12月 現在
完成

着工前



⑤ 登米市中田町石森字新境堀地内
みやぎ県北道路（佐沼工区）

現在



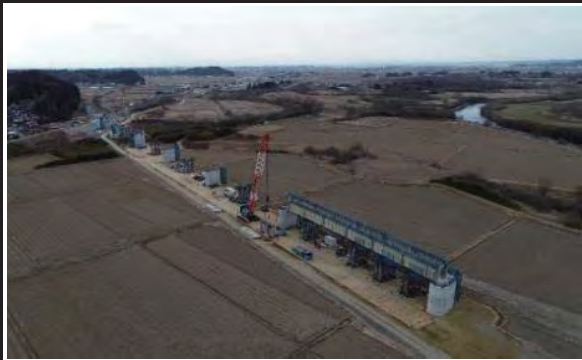
⑤ 平成31年3月 現在
地盤改良施工中

着工前



⑥ 登米市中田町石森字新菜園地内
みやぎ県北道路（佐沼工区）

現在



⑥ 平成31年3月 現在
橋梁上部工架設中

着工前



⑦ 登米市迫町北方字田ノ尻地内
みやぎ県北道路（佐沼工区）

現在



⑦ 平成31年3月 現在
地盤改良施工中

着工前



⑧ 登米市豊里町上谷地地内
(一)瀬峰豊里線 十五貫橋橋梁耐震補強工事

完成



⑧ 平成30年11月 現在
完成

着工前



⑨ 登米市東和町米谷字六反地内
(一)東和登米線 六反災害防除工事

完成



⑨ 平成30年4月 現在
完成

着工前



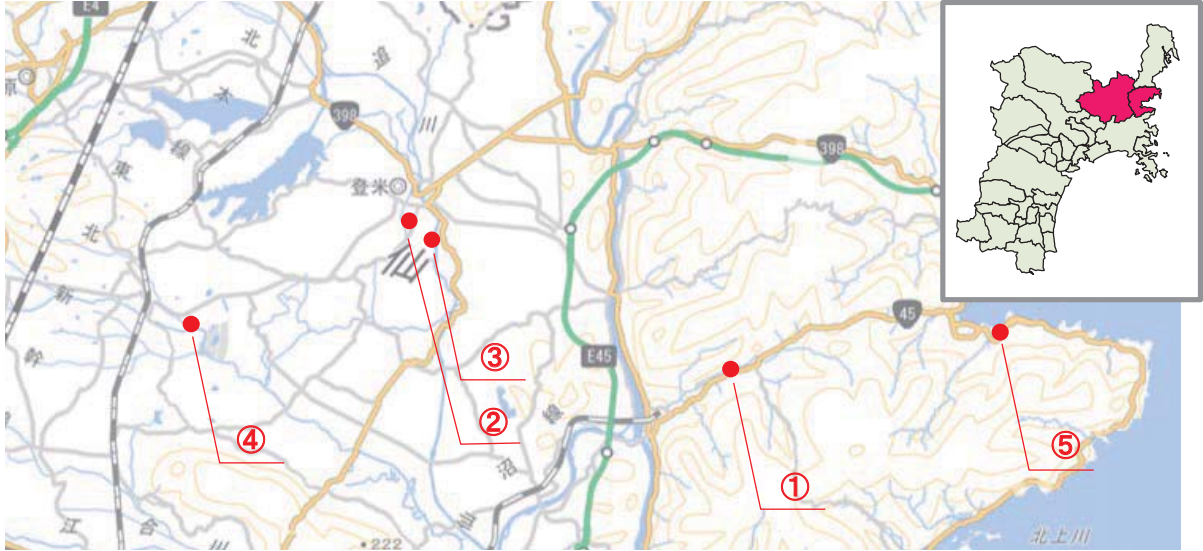
⑩ 登米市東和町米川字東上沢地内
米谷外舗装補修工事 (国346号 東上沢工区)

完成



⑩ 平成30年5月 現在
完成

河川・海岸保全施設の再生・復興状況の写真



国土地理院の電子地形図に位置を追記して掲載

着工前



① 登米市津山町横山字北沢上地内
南沢川河道掘削工事

完成



① 平成30年11月 現在
完成

着工前



② 登米市迫町佐沼字大網上地内
長沼川サイフォン補償工事

完成



② 平成30年12月 現在
完成

着工前



③ 登米市迫町佐沼字大網地内外
長沼川排水路付替工事

完成



③ 平成31年2月 現在
排水路付替工 施工中

着工前



④ 大崎市田尻蕪栗字筒堀下地内
蕪栗沼遊水池第一排水機場受変電設備改修工事

完成



④ 平成30年11月 現在
完成

着工前



⑤ 本吉郡南三陸町戸倉字水戸辺地内外
水戸辺川河川外災害復旧工事

完成



⑤ 平成31年3月 現在
完成(海岸)

